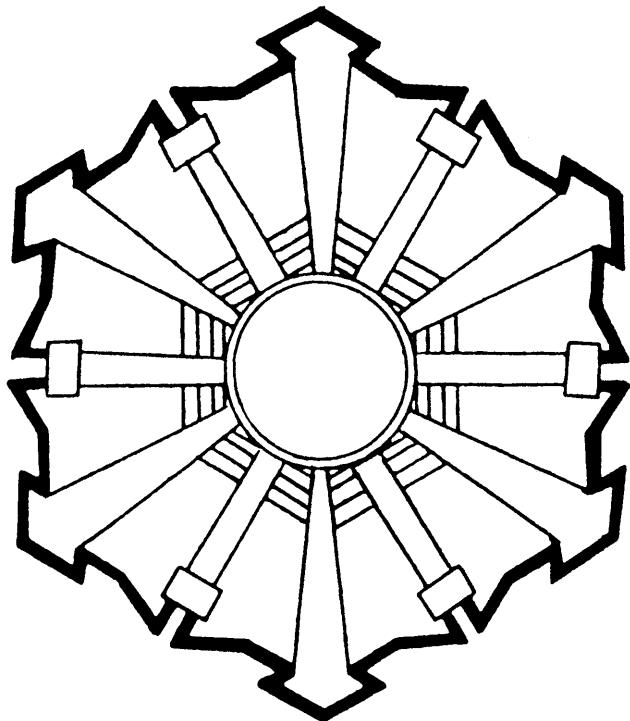


消防年報

令和4年版



北部上北広域事務組合消防本部

令和5年刊行

はしがき

この消防年報は、北部上北広域事務組合の消防現勢と消防に関する各種資料を収録したもので、消防防災行政を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この消防年報資料は原則として歴年で表し、予算関係は会計年度で作成しておりますが、年月日を明示したものはその時点でのものです。

令和5年8月

北部上北広域事務組合
消防本部

目 次

概 要

消防本部の前身と沿革	1
消防本部・消防署等の位置	4
消防庁舎概要	5
面積・人口・世帯数	6
北部上北広域事務組合 管理者・副管理者・組合議員・監査委員	7
歴代消防長等（北部上北広域事務組合発足後）	8
各種応援協定等	10
各種業務協定等	11
北部上北広域事務組合消防本部組織図	12

庶務関係

消防費当初予算、消防費と人口割・世帯割負担額	13
消防職員配置状況、消防職員年齢状況、消防職員勤続年数状況	14
青森県消防学校及び消防大学校入校状況	15
過去5年間の消防学校入校・消防大学校入校状況	16
免許及び資格取得状況	17

予防関係

消防用設備等設置状況	18
用途別各種受理状況	19
町村別消防用設備等完成検査回数	20
防火対象物数・防火管理者選任届出状況	21
過去5年間の消防同意件数、町村別建築同意等事務処理状況	22
自主防災活動状況	23
危険物施設数（完成検査済証交付施設）	24
危険物申請手数料調	25
危険物事務処理状況調	26

警防関係

令和4年消防活動概要	27
令和4年火災一覧表	30
火災総括表	31
過去5年間の火災件数	32
火災件数	33
過去5年間の救急出動件数	34
過去5年間のドクターヘリ要請件数	35
令和4年救急活動における収容先一覧表	36
救急年代別搬送件数（搬送割合）	37
救命講習会実施状況	38
北部上北広域事務組合管内A E D設置施設一覧	39
過去5年間の救助出動件数	40
令和4年救助活動状況	41
消防自動車配置状況	43
無線局一覧	44

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要、原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要	46
原子燃料関係施設の概要	50

消防団関係

消防団の組織	52
歴代消防団長	53
消防力と現有数	54
団員数の推移、出動延べ人数の推移	55
消防団員の職業構成、消防団員の年齢と在職年数	56
出動状況	57
報酬及び出動手当等	58

概要

消防本部の前身と沿革

年 度		記 事
昭和 4 2 年度	4月 1 日	野辺地町消防本部・野辺地町消防署設置（タンク車 2 台、作業用トラック 1 台、職員 14 名）
昭和 4 4 年度	3月 5 日	野辺地町と平内町で野辺地・平内地区消防事務組合設立許可
昭和 4 5 年度	4月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合業務開始 (野辺地消防署 タンク車 2 台、救急車兼広報車 1 台、職員 17 名) (平内消防署 ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 10 名)
昭和 4 7 年度	6月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ横浜町加入 横浜分署設置（ポンプ車 1 台、職員 8 名）総員 53 名
昭和 4 9 年度	6月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ六ヶ所村加入 六ヶ所分署設置（ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 11 名） 総員 70 名
平成 4 年度	2月 25 日	六ヶ所消防署北分署開署
平成 7 年度	3月 31 日	野辺地・平内地区消防事務組合解散
平成 8 年度	4月 1 日 5月 23 日 2月 26 日 3月 13 日 3月 24 日	組合の複合化に伴い「北部上北広域事務組合」再編、野辺地町に消防本部・野辺地消防署、平内町に平内消防署、横浜町に横浜消防署、六ヶ所村に六ヶ所消防署及び同北分署をそれぞれ設置（ポンプ車等 12 台、三点セット 1 、救助工作車 1 台、救急車 7 台、その他の車両 16 台、原付バイク 1 台、職員 151 名） 消防本部の指令車更新 野辺地消防署の水槽付ポンプ車更新 六ヶ所消防署に高規格救急車配置 横浜消防署に救急車配置
平成 9 年度	1月 25 日 2月 5 日	六ヶ所消防署の広報車更新 六ヶ所消防署北分署に高規格救急車配置（2B からの更新）
平成 10 年度	3月 15 日 3月 19 日	横浜消防署の水槽付ポンプ車 II 型更新 六ヶ所消防署に救助工作車 II 型配置
平成 11 年度	4月 1 日 9月 1 日 1月 5 日 3月 23 日	消防本部警防課に「原子力対策係」を設置 略帽を廃止、業務帽（アポロキャップ）へ変更 野辺地消防署に高規格救急車配置（2B からの更新） 六ヶ所消防署南分署竣工
平成 12 年度	4月 5 日 10月 31 日 1月 21 日 3月 29 日	六ヶ所消防署南分署開署 六ヶ所消防署に消防用資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に消防用広報車兼資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に高規格救急自動車配置 六ヶ所消防署南分署に水槽付消防ポンプ自動車 II 型配置 消防本部に原子力防災資機材・広報兼指揮車配置 野辺地消防署に原子力防災資機材・広報車配置 六ヶ所消防署に原子力防災資機材・広報車配置
平成 13 年度	6月 12 日 8月 16 日 10月 26 日 1月 16 日 1月 25 日 2月 28 日 3月 13 日	平内消防署に消防指揮車配置 六ヶ所消防署訓練場兼駐車場整備 六ヶ所消防署庁舎改修 六ヶ所消防署化学消防ポンプ自動車 II 型配置 横浜消防署に消防指揮広報車配置 六ヶ所消防署化学消火剤貯蔵タンク施設新築 六ヶ所消防署資機材倉庫新築

年 度		記 事
平成 14 年度	9月 17 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	12月 27 日	野辺地消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型配置
	1月 20 日	六ヶ所消防署に消防防災用車両（資機材搬送車）配置
	3月 10 日	六ヶ所消防署に泡原液搬送車配置（更新） 六ヶ所消防署に高規格救急自動車配置（更新）
平成 15 年度	9月 28 日	苫小牧市石油コンビナート火災に緊急消防援助隊応援出動（消防本部、六ヶ所消防署）～10月 16 日まで
	11月 7 日	六ヶ所消防署北分署庁舎棟屋上・外壁防水改修
	12月 9 日	六ヶ所消防署に水路付はしご消防自動車配置
	12月 10 日	野辺地消防署に2台目の高規格救急自動車配置
	12月 11 日	平内消防署に高規格救急自動車配置
	12月 18 日	横浜消防署庁舎増改築及び排煙装置設置
	1月 30 日	横浜消防署に資機材搬送車配置
	3月 11 日	六ヶ所消防署に資機材搬送車配置 六ヶ所消防署北分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ）配置
平成 16 年度	12月 24 日	横浜消防署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ型）配置
	3月 8 日	六ヶ所消防署に大型化学消防車（大 I 型）配置（更新）
	3月 14 日	横浜消防署に小型動力ポンプ（3台）配置
	3月 15 日	六ヶ所消防署に消防緊急通信指令施設（I 型）配備
	3月 24 日	六ヶ所消防署に消防車両動態管理・情報システム配備 六ヶ所消防署通信指令装置移設工事
平成 17 年度	4月 1 日	消防本部の予防課と警防課を統合し消防課に名称変更、2課体制
	1月 23 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急自動車配置（更新）
	3月 23 日	横浜消防署庁舎車庫天井梁部塗膜保護補修工事
平成 18 年度	4月 1 日	新採用 1 名（職員 168 名）
	2月 6 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署に資機材等保管施設（資機材搬送車兼防災資機材保管庫）新築
	3月 15 日	六ヶ所消防署北分署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 19 年度	4月 4 日	新採用 4 名（職員 169 名）
	12月 19 日	六ヶ所消防署に消防用指令車更新配置
	12月 25 日	下北半島縦貫道路救急車退出路業務開始
	3月 13 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 20 年度	4月 1 日	新採用 2 名（職員 167 名）
	6月 14 日	野辺地消防署に六ヶ所消防署から化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置換え 岩手宮城内陸地震に伴う消防広域応援出動（消防本部 2 名、野辺地消防署 4 名、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、指揮広報車 1 台）～6月 15 日まで
	7月 10 日	第 29 回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会開催（全国 15 市町村）
	11月 25 日	消防本部庁舎内の暖房をボイラ一式から各部屋 FF 石油ストーブへ変更
	12月 19 日	六ヶ所消防署庁舎内キュービクルの引込高圧ケーブルを交換
	2月 27 日	野辺地消防署に消防指令車更新配備
	3月 31 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
平成 21 年度	4月 1 日	新採用 5 名（職員 169 名）
	12月 25 日	横浜消防署に高規格救急自動車配置
平成 22 年度	4月 1 日	新採用 5 名（職員 170 名）
	12月 1 日	六ヶ所消防署水路付はしご自動車分解修理
平成 23 年度	4月 1 日	新採用 9 名（職員 171 名）
	3月 8 日	六ヶ所消防署南分署の高規格救急自動車、高度救命処置用資機材更新
	3月 14 日	平内消防署水槽付消防ポンプ自動車更新（積載水量 2,000 リットル）

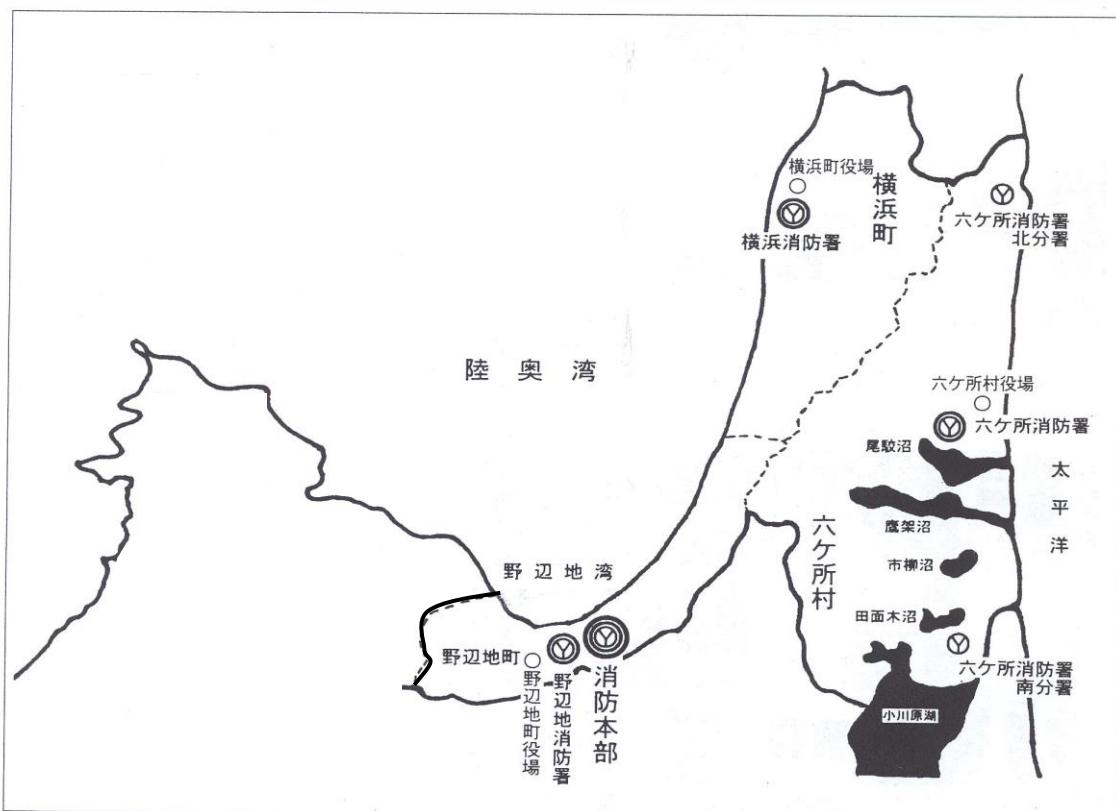
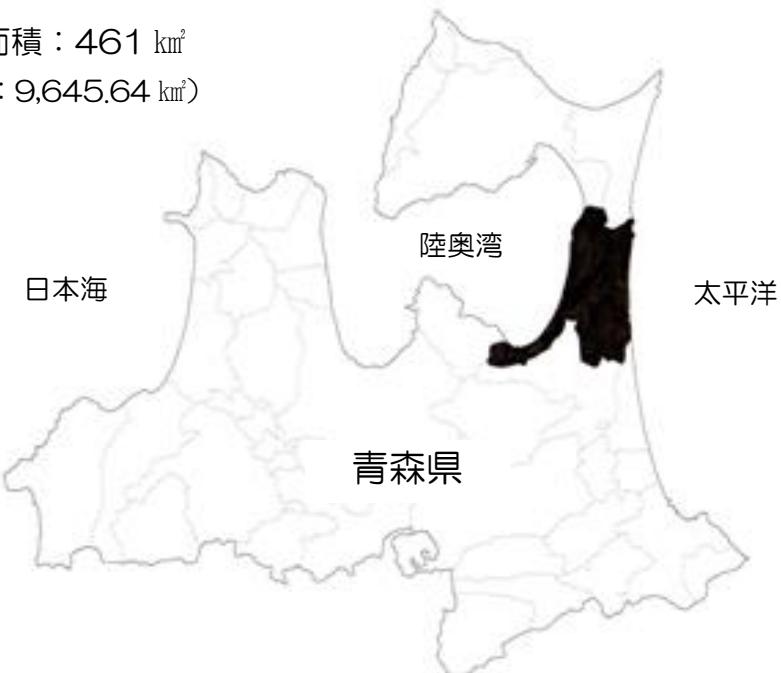
年 度		記 事
平成 24 年度	4月 1日	新採用 6 名 (職員 173 人)
	4月 1日	消防本部の消防課を警防課と予防課に分割、庶務課、予防課、警防課の 3 課体制
	11月 27 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署、非常用発電設備設置
	12月 14 日	横浜消防署内部改修
	1月 17 日	平内消防署、水槽付ポンプ自動車更新 (積載水 4,000 リットル)
	3月 31 日	平内消防署が当事務組合から脱退、青森地域広域消防事務組合へ加入
平成 25 年度	3月 31 日	職員数 144 人
	4月 1日	新採用 7 名 (職員 144 人)
	10月 16 日	六ヶ所消防署庁舎及び北分署耐震診断実施
	11月 19 日	野辺地消防署、災害対応特殊救急自動車 (高規格救急自動車) 更新配置
	11月 19 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	12月 18 日	六ヶ所消防署、消防用広報車更新配置
平成 26 年度	1月 30 日	六ヶ所消防署南分署、消防用広報車兼資機材搬送車更新配置
	4月 1日	新採用 7 名 (職員 148 人)
	10月 20 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震診断実施
	1月 21 日	六ヶ所消防署、大型化学消防自動車分解修理実施
	1月 23 日	六ヶ所消防署、北分署、南分署、泡消火薬剤更新配備
	3月 4 日	横浜消防署、消防防災用車両 (指令車) 更新配置
	3月 7 日	消防救急デジタル無線施設完成
	3月 8 日	消防救急デジタル無線運用開始
	3月 10 日	六ヶ所消防署、高規格救急自動車更新配置
	3月 10 日	六ヶ所消防署、高度救命処置用資機材更新配置
平成 27 年度	3月 23 日	六ヶ所消防署北分署耐震補強工事実施
	4月 1日	新採用者 13 名 (職員 154 名)
	7月 31 日	消防本部、広報車更新配置
	12月 25 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震補強工事
	2月 1 日	上十三消防指令センター試験運用開始
	2月 25 日	野辺地消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新 (水槽 2000ℓ)
	3月 8 日	六ヶ所消防署、救助工作車更新
平成 28 年度	3月 17 日	高機能消防指令装置完成
	4月 1日	新採用者 14 名 (職員 162 名)
平成 29 年度	4月 1日	上十三消防指令センター本運用開始
	11月 28 日	新採用者 9 名 (職員 169 名)
	9月 6 日	六ヶ所消防署、水路付きはしご自動車分解修理実施
	3月 13 日	消防本部、査察車更新配置
	3月 13 日	六ヶ所消防署、資機材搬送車更新配置
平成 30 年度	4月 1日	新採用者 7 名 (職員 172 名)
	1月 18 日	野辺地消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2月 21 日	六ヶ所消防署、資機材庫改修工事
	3月 13 日	六ヶ所消防署北分署、高規格救急自動車更新配置
	3月 13 日	六ヶ所消防署北分署、高度救命処置用等資器材更新配置
令和元年度	4月 1日	新採用者 4 名 (職員 172 名)
	12月 3 日	横浜消防署、外部改修工事
	2月 26 日	六ヶ所消防署、化学消防自動車更新配置
令和 2 年度	4月 1日	新採用者 7 名 (職員 173 名)
	11月 30 日	六ヶ所消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2月 25 日	六ヶ所消防署、消防防災用車両 (指令車) 更新配備
令和 3 年度	4月 1日	新採用者 5 名 (職員 173 名)
	3月 7 日	野辺地消防署、高規格救急自動車更新配置
	3月 7 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置

年 度		記 事
令和 4 年度	4 月 1 日	新採用者 4 名（職員 171 名）
	2 月 27 日	横浜消防署、高規格救急自動車更新配置
	2 月 27 日	横浜消防署、高度救命処置用資機材更新配置

消防本部・消防署等の位置

組合管内の面積：461 km²

（青森県面積：9,645.64 km²）



消防庁舎概要



署所名	消防本部及び野辺地消防署
所在地	〒039 - 3113 野辺地町字田狭沢40番地9 消防本部庶務課 TEL0175-64-0311 fax0175-64-6939 予防課 TEL0175-64-0650 fax0175-64-6939 警防課 TEL0175-64-0150 fax0175-64-0665 野辺地消防署 TEL0175-64-3126 fax0175-72-1122
延床面積	2, 260. 30m ² (庁舎1, 973. 28 車庫181. 18 倉庫105. 84)
敷地面積	4, 800. 00m ²
建築構造	鉄筋コンクリート造2階建
建築年月日	昭和57年3月20日



署所名	横浜消防署
所在地	〒039 - 4141 横浜町字三保野127番地1 TEL0175-78-2119 fax0175-78-2149
延床面積	780. 65m ² (庁舎770. 93 倉庫9. 72)
敷地面積	2, 415. 90m ²
建築構造	鉄骨造一部2階建
建築年月日	昭和57年2月23日
一部改修等	(増改築・平成15年12月18日)(一部改修平成24年12月14日) (一部改修令和元年12月 3日)



署所名	六ヶ所消防署
所在地	〒039 - 3212 六ヶ所村大字尾駒字野附536番地1 TEL0175-72-2960 fax0175-72-2888
延床面積	1, 750. 51m ² (庁舎1, 390. 76 倉庫359. 75)
敷地面積	10, 083. 64m ²
建築構造	鉄筋コンクリート造2階建
建築年月日	昭和58年9月24日



署所名	六ヶ所消防署北分署
所在地	〒039 - 4301 六ヶ所村大字泊字川原75番地101 TEL0175-77-3525 fax0175-77-3111
延床面積	607. 02m ² (庁舎457. 02 倉庫150. 00)
敷地面積	1, 645. 77m ²
建築構造	鉄筋コンクリート造平屋建
建築年月日	平成5年2月20日
一部改修等	平成27年3月23日 (耐震補強に伴い庁舎一部改修)



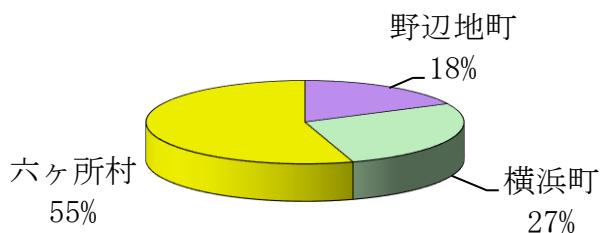
署所名	六ヶ所消防署南分署
所在地	〒039 - 3214 六ヶ所村大字平沼字二階坂94番地1 TEL0175-75-2000 fax0175-75-2016
延床面積	614. 41m ² (庁舎464. 41 倉庫150. 00)
敷地面積	3, 727. 72m ²
建築構造	鉄筋コンクリート造平屋建
建築年月日	平成12年3月21日

面積・人口・世帯等

令和4年4月1日現在

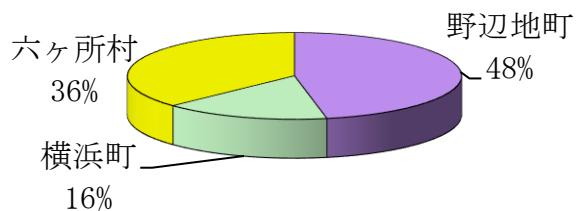
面積

野辺地町	81.68 km ²
横浜町	126.38 km ²
六ヶ所村	252.94 km ²
計	461.00 km ²



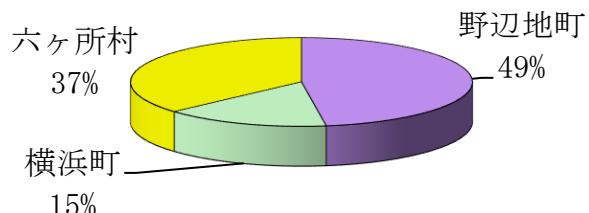
人口

野辺地町	12,646 人
横浜町	4,319 人
六ヶ所村	9,999 人
計	26,964 人



世帯数

野辺地町	6,424 世帯
横浜町	2,104 世帯
六ヶ所村	4,942 世帯
計	13,470 世帯



北部上北広域事務組合

管理者・副管理者・組合議員・監査委員

令和4年4月1日現在

管理 者	野村 秀雄	野辺地町長
副管理者	石橋 勝大	横浜町長
	戸田 衛	六ヶ所村長
議 長	岡山 義廣	野辺地町議會議員
副 議 長	秋田 誠二	横浜町議會議員
議 員 (議席番号順)	菊地 英史	横浜町議會議員
	赤垣 義憲	野辺地町議會議員
	野坂 充	野辺地町議會議員
	寺下 和光	六ヶ所村議會議員
	秋田 誠二	横浜町議會議員
	高田 博光	六ヶ所村議會議員
	鳥谷部 正行	六ヶ所村議會議員
	沖津 正博	横浜町議會議員
	岡山 義廣	野辺地町議會議員
監査委員	四戸 巧	学識経験者
	寺下 和光	議会選出

歴代消防長等
(北部上北広域事務組合発足後)

(歴代消防長) 令和4年4月1日現在

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防監	皆口 實	平成8年4月1日～平成9年6月20日	
2代	消防監	桑野 哲州	平成9年6月21日～平成10年3月31日	消防長事務取扱
3代	消防監	佐々木 務	平成10年4月1日～平成13年3月31日	
4代	消防監	船橋 松蔵	平成13年4月1日～平成15年3月31日	
5代	消防監	大野 昭	平成15年4月1日～平成20年3月31日	
6代	消防監	寺下 和光	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
7代	消防監	熊谷 正樹	平成22年4月1日～平成27年3月31日	
8代	消防監	荒川 和久	平成27年4月1日～平成29年3月31日	
9代	消防監	畠口 一保	平成29年4月1日～平成31年3月31日	
10代	消防監	石久保 国光	平成31年4月1日～令和2年3月31日	
11代	消防監	木村 司	令和2年4月1日～令和4年3月31日	
12代	消防監	鷹架 幸美	令和4年4月1日～	

(歴代消防次長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	高田 多実雄	平成20年4月1日～平成21年3月31日	
2代	消防司令長	村山 茂	平成23年4月1日～平成26年3月31日	
3代	消防司令長	荒川 和久	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
4代	消防司令長	畠口 一保	平成27年4月1日～平成29年3月31日	
5代	消防司令長	横濱 芳明	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
6代	消防司令長	石久保 国光	平成30年4月1日～平成31年3月31日	
7代	消防司令長	木村 司	平成31年4月1日～令和2年3月31日	
8代	消防司令長	鷹架 幸美	令和2年4月1日～令和4年3月31日	

(歴代野辺地消防署長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	大野 昭	平成8年4月1日～平成15年3月31日	
2代	消防司令長	高野 滋	平成15年4月1日～平成17年3月31日	
3代	消防司令長	鈴木 義典	平成17年4月1日～平成21年3月31日	
4代	消防司令長	村山 茂	平成21年4月1日～平成23年3月31日	
5代	消防司令長	小川 幸雄	平成23年4月1日～平成25年3月31日	
6代	消防司令長	畠口 一保	平成25年4月1日～平成27年3月31日	
7代	消防司令長	木村 司	平成27年4月1日～平成31年3月31日	
8代	消防司令長	板橋 智明	平成31年4月1日～令和3年3月31日	
9代	消防司令長	亀田 明仁	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
10代	消防司令長	原子 和典	令和4年4月1日～	

(歴代横浜消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	石 橋 勝 大	平成 8年 4月 1日 ~ 平成 9年 3月 31日	
2代	消防司令長	藤 島 徳 雄	平成 9年 4月 1日 ~ 平成11年 3月 31日	
3代	消防司令長	杉 山 広 行	平成11年 4月 1日 ~ 平成14年 3月 31日	
4代	消防司令長	竹 田 武 美	平成14年 4月 1日 ~ 平成18年 3月 31日	
5代	消防司令長	菊 池 繁 実	平成18年 4月 1日 ~ 平成20年 3月 31日	
6代	消防司令長	西 濱 敏 美	平成20年 4月 1日 ~ 平成22年 3月 31日	
7代	消防司令長	若 佐 昭 男	平成22年 4月 1日 ~ 平成23年 3月 31日	
8代	消防司令長	大 関 昭 夫	平成23年 4月 1日 ~ 平成24年 3月 31日	
9代	消防司令長	長谷川 昭 雄	平成24年 4月 1日 ~ 平成27年 3月 31日	
10代	消防司令長	大 関 俊 彦	平成27年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日	
11代	消防司令長	三津谷 浩 樹	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日	
12代	消防司令長	畠 中 隆	令和 4年 4月 1日 ~	

(歴代六ヶ所消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 橋 誠 人	平成 8年 4月 1日 ~ 平成10年 3月 31日	
2代	消防司令長	寺 下 和 光	平成10年 4月 1日 ~ 平成14年 3月 31日	
3代	消防司令長	辻 浦 英 朗	平成14年 4月 1日 ~ 平成20年 3月 31日	
4代	消防司令長	佐々木 進	平成20年 4月 1日 ~ 平成24年 3月 31日	
5代	消防司令長	橋 本 龍 司	平成24年 4月 1日 ~ 平成27年 3月 31日	
6代	消防司令長	佐 藤 憲 彦	平成27年 4月 1日 ~ 平成28年 3月 31日	
7代	消防司令長	小 泉 政 和	平成28年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日	
8代	消防司令長	中 村 和 夫	平成30年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日	
9代	消防司令長	橋 本 昭 彦	令和 4年 4月 1日 ~	

(歴代平内消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	佐々木 務	平成 8年 4月 1日 ~ 平成10年 3月 31日	
2代	消防司令長	船 橋 勝 美	平成10年 4月 1日 ~ 平成13年 3月 31日	
3代	消防司令長	小 形 弘	平成13年 4月 1日 ~ 平成18年 3月 31日	
4代	消防司令長	加 藤 哲 郎	平成18年 4月 1日 ~ 平成21年 3月 31日	
5代	消防司令長	田 村 政 幸	平成21年 4月 1日 ~ 平成24年 3月 31日	
6代	消防司令長	小 川 司	平成24年 4月 1日 ~ 平成25年 3月 31日	

※平内消防署は平成25年3月31日付で当事務組合を脱退した。

各種応援協定等

令和4年4月1日現在

青森県消防相互応援協定

協定先	締結年月日	内容
県内全市町村長、県内全消防機関の管理者	平成28年2月24日 (平成5年2月25日付けて締結していた旧協定は、平成28年2月29日付けをもって廃止した)	大規模な自然災害、大規模な火災、武力攻撃による災害、放射性物質・生物又は化学剤災害、集団救急救助

青森県広域航空消防応援協定

協定先	締結年月日	内容
青森県知事	平成7年4月1日	防災ヘリコプターの応援要請について必要な事項

青森県内消防相互応援協定（各町村消防団含む）

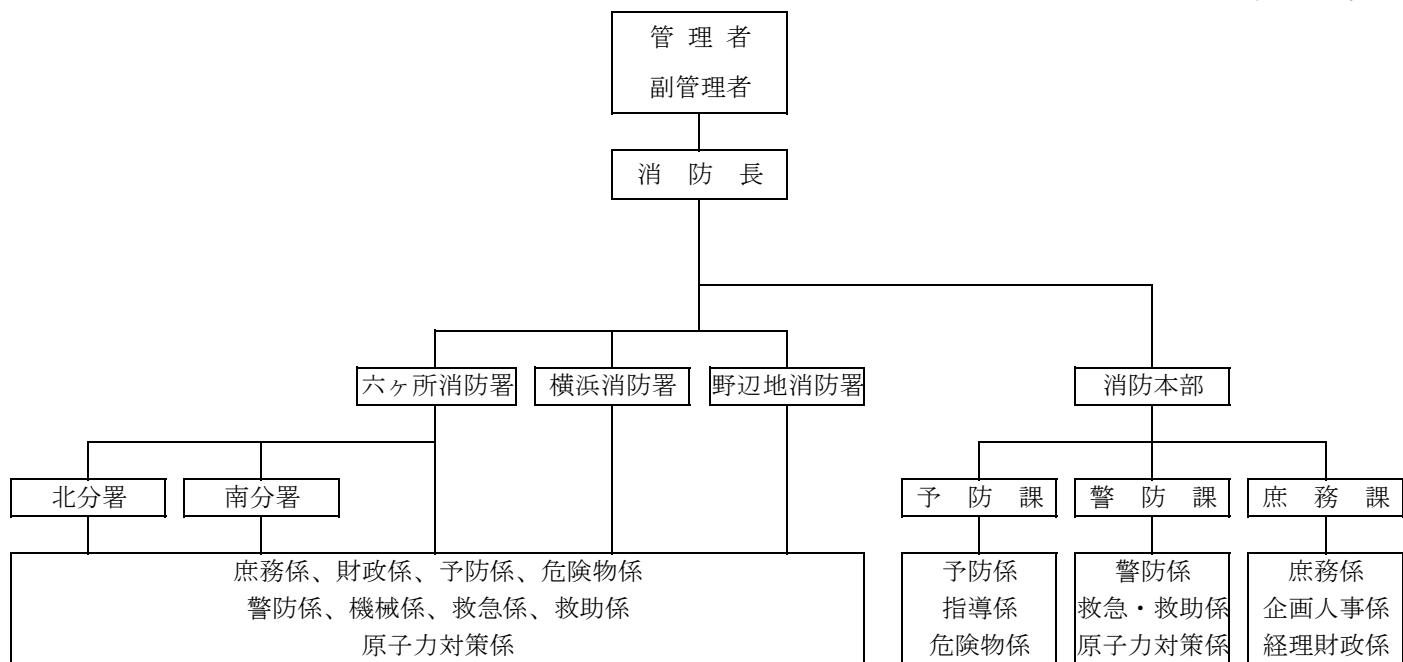
協定先	締結年月日	内容
十和田市、野辺地町	昭和35年6月23日	火災、水害
七戸町、上北町、東北町、天間林村、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	昭和35年7月1日	火災、水害
青森市、平内町、野辺地町	昭和35年8月2日	火災
青森市、蓬田村、平内町	昭和37年12月12日	火災
中部上北事務組合、野辺地町	昭和42年10月2日	災害
下北地域広域行政事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和56年4月1日	火災、災害、救急
下北地域広域行政事務組合、横浜町、六ヶ所村、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村	昭和58年10月22日	火災、その他の災害
中部上北事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和60年4月1日	火災、救急、その他の災害
三沢市、六ヶ所村	昭和60年4月1日	全災害
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、平川市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村、中泊町、藤崎町、板柳町、七戸町、青森地域広域消防事務組合、弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合、十和田地区消防事務組合、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成18年8月25日	火災、救急・救助、その他の災害
中部上北広域事業組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成28年2月1日	上記相互応援協定に係る取り決め事項（火災、救急、出動指令、ドクターヘリの警備）

各種業務協定

協定先	締結年月日	内容
三沢防衛施設事務所、東京航空局三沢空港事務所、野辺地・平内地区消防事務組合	平成3年10月25日	航空事故災害
上十三医師会、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	平成8年3月28日	災害時医療救護
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合	平成19年12月13日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森県警察本部、野辺地警察署、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成23年3月1日	事件、災害等の発生に伴う警察と消防との通報要領に関する申合せ
青森県知事、県内事務組合又は市町長（10事務組合管理者、3市長、1町長）	平成24年8月20日	大規模災害時における青森県防災航空隊への航空支援に関する協定
下北地域県民局地域整備部長、下北地域広域行政事務組合消防本部消防長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成24年11月20日	泊・白糠トンネル非常時対応の覚書
下北地域広域行政事務組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成24年12月20日	泊・白糠トンネル消防相互応援協定
六ヶ所村長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成25年4月1日	泊海岸保全施設（泊海岸防潮水門）設置及び管理運用に関する協定
北部上北広域事務組合管理者、マエダストア野辺地店、マックスバリュ東北株式会社、株式会社菅文	平成25年6月21日	緊急消防援助隊派遣における食料等の調達に関する協定
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成27年3月26日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森地域広域消防事務組合管理者、弘前地区消防事務組合管理者、八戸地域広域市町村圏事務組合管理者、五所川原地区消防事務組合管理者、十和田地域広域事務組合管理者、三沢市長、下北地域広域行政事務組合管理者、つがる市長、北部上北広域事務組合管理者、中部上北広域事業組合管理者、鰺ヶ沢地区消防事務組合管理者、北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部長、東日本旅客鉄道（株）執行役員盛岡支社長、東日本旅客鉄道（株）執行役員秋田支社長、青い森鉄道（株）社長、津軽鉄道（株）社長、弘南鉄道（株）社長、日本貨物鉄道（株）東北支社長、八戸臨海鉄道（株）社長	平成28年3月25日 (平成22年9月28日付けJRと、また平成23年12月22日付け青い森鉄道との旧協定は、平成28年3月25日をもって廃止した)	鉄道災害発生時における消防活動に関する協定
八戸海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年6月15日 (昭和63年8月26日付けで締結していた旧協定は、平成29年7月1日付けをもって廃止した)	船舶火災等
青森海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年8月1日	船舶火災等

北部上北広域事務組合消防本部組織図

令和4年4月1日現在



庶務關係

消防費当初予算

(単位：千円)

歳入	4年度 (A)	3年度 (B)	比較 (A-B)
分担金及び負担金	1,499,674	1,430,541	69,133
使用料及び手数料	18,493	18,423	70
国庫支出金	0	0	0
県支出金	26,955	42,509	△ 15,554
財産収入	3	2	1
繰入金	70,574	0	70,574
諸収入	1,376	1,676	△ 300
計	1,617,075	1,493,151	123,924

歳出	4年度 (A)	3年度 (B)	比較 (A-B)
人件費	1,313,606	1,309,586	4,020
物件費	109,182	109,171	11
補助費	30,594	28,648	1,946
普通建設事業費	163,690	30,934	132,756
公債費	0	0	0
基金積立利子	3	2	1
積立金	0	14,810	△ 14,810
計	1,617,075	1,493,151	123,924

消防費と人口割・世帯割負担額

(単位：千円)

歳出決算額	3年度 (A)	2年度 (B)	比較 (A-B)
消防費	1,491,047	1,442,089	48,958
消防本部費	237,723	238,859	△ 1,136
消防署費	1,155,720	1,141,371	14,349
消防施設費	96,655	60,999	35,656
救急車退出路費	948	858	90
公債費	0	0	0
基金積立金	1	2	△ 1
人口1人当たり	54	52	2
1世帯当たり	110	107	3

消防職員配置状況

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
消防本部	19	1	3	10	2		3	
野辺地消防署	45		1	16	1	2	13	12
横浜消防署	32		1	9	4	4	6	8
六ヶ所消防署	75		1	43		2	18	11
本署	45		1	24		1	11	8
北分署	15			9			4	2
南分署	15			10		1	3	1
合計	171	1	6	78	7	8	40	31
条例定数	173							

消防職員年齢状況

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
20歳 未満	6							6
20歳 ~24歳	17							17
25歳 ~29歳	31						23	8
30歳 ~34歳	22					6	16	
35歳 ~39歳	9				6	2	1	
40歳 ~44歳	29			28	1			
45歳 ~49歳	20			20				
50歳 ~54歳	17			17				
55歳 ~60歳	20	1	6	13				
合計	171	1	6	78	7	8	40	31

消防職員勤続年数状況 (消防歴)

令和4年4月1日現在

区分	計	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
1年 未満	3							3
1年 ~4年	23						3	20
5年 ~9年	43					5	30	8
10年 ~14年	15				5	3	7	
15年 ~19年	8			6	2			
20年 ~24年	27			27				
25年 ~29年	21			21				
30年 ~34年	21		2	19				
35年 以上	10	1	4	5				
合計	171	1	6	78	7	8	40	31

青森県消防学校及び消防大学校入校状況

令和5年3月31日現在

所属	職員数	青森県消防学校													消防大学校									
		救急					救助科	警防科	初級幹部科	中級幹部科	予防查察科	む(予防課程含む)予防科(予防課程含む)	危険物科	災火調査課(予防科火)	特殊災害科	災害対策課程	警防科	幹部科	火災調査科	救助科	救急科	予防科	危険物科	～緊急消防隊～NB消防隊～C救助隊～S教育科
		救急I	救急II	標準	救急科	科初任者総合教育(救急)																		
消防本部	19	4	4	6	6		6	9		9	5	5	1	6	3	3		4	1	1	2	1		
野辺地消防署	45	3	2	10	21	1	18	7		9	6	1		4	2			4		1				
横浜消防署	32	1	1	7	13	1	17	9		8	8	3		11	3			1	2		2	1		
六ヶ所消防署	75	7	7	36	25	2	42	24		21	10	2	6	13	7	1	5	4	1	4	3	1		
本署	45	5	5	20	18	2	25	14		13	3	2	3	7	5	1	3	4		2	3	1		
北分署	15	1	1	8	4		9	5		3	3		2	2	1		2			1				
南分署	15	1	1	8	3		8	5		5	4		1	4	1				1	1				
合計	171	15	14	59	65	4	83	49		47	29	11	7	34	15	4	6	14	2	8	1	5		

過去5年間の消防学校入校及び消防大学校入校状況

令和5年3月31日現在

種別	年度	計	令和4年度				令和3年度				令和2年度				令和元年度				平成30年度				
			本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	
青森県消防学校	初任教育	23					2	1	2		3	1	3		2	1	1		1	2	4		
	初任総合教育(救急科含む)	4		1	1	2																	
	専科教育	警防科	13	1	1	1		1	1	1	1	1	1						1	1	1	1	
		特殊災害科	7		1	1						1	1	1			1	1					
		予防査察科	11	1	1	1	1					1	1	1	1	1	1	1					
		危険物科	1															1					
		火災調査科	18	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		救急科	14						2		1			1	2		1	1	1		1	1	3
		救助科	15		1	1	2		1	1	1						1	1	2		1	1	2
	幹部教育	中級幹部科	17	1	1	1		1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	
	その他	新任消防長研修																					
		災害対策課程																					
		特別聴講	61	7	3	7		5				1	5	7	1	2	1	6	1	10	1	4	
		講師派遣	59	2	2	2		5	3	6		3	3	4		5	3	4		6	4	7	
消防大学校	総合教育	幹部科	3													1			1			1	
		上級幹部科																					
		新任消防長科																					
	専科教育	警防科	1															1					
		救助科	1						1														
		救急科																					
		予防科																					
		危険物科																					
		火災調査科																					
		その他講習受講	1																			1	
計			249	2	15	12	18	1	18	9	13	1	9	15	21	4	15	11	20	5	23	12	25

※本—消防本部 野—野辺地消防署 横—横浜消防署 六—六ヶ所消防署

免許及び資格取得状況

令和4年4月1日現在

予 防 關 係

消防用設備等設置状況

令和5年3月31日現在

区分 防火対象物用途	150m ² 以上 の 防 火 対 象 物 数	屋内消火栓設備				自動火災報知設備				消防用設備等設置防火対象物数						備 考
		要設置 防火対象物 数	設置済 防火対象物 数	未設置 防火対象物 数	設置率 (%)	要設置 防火対象物 数	設置済 防火対象物 数	未設置 防火対象物 数	設置率 (%)	スプリンクラー設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消す る 機 火 災 機 報 機 報 へ 知 通 設 報 備		
1 イ	2	2	2		100	2	2		100		2		2			
1 ロ	47	1	1		100	16	16		100		34		43			
2 イ																
2 ロ	3	1	1		100	3	3		100		2	1	3			
2 ハ																
2 ニ	1					1	1		100		1		1			
3 イ																
3 ロ	26					7	7		100		4	2	28			
4 イ	55	6	6		100	31	31		100		17		53			
4 ロ	19	5	5		100	30	30		100	1	2	3	19	14		
5 イ	350	22	22		100	79	79		100		14	32	8	3		
5 (1)	2					2	2		100	2	2	2	2	2		
5 (2)	1					1	1		100	1	1	1	1	1		
5 (3)	1					1	1		100			1	1	1		
5 (4)	10					3	3		100		1		9			
5 (5)	17	4	4		100	17	17		100	17	4		17	16		
5 (6)																
5 (7)																
5 (8)																
5 (9)																
5 (10)																
5 (11)																
5 (12)																
5 (13)																
5 (14)																
5 (15)																
5 (16)																
5 (17)																
合計	2,321	196	196		100	573	573		100	25	255	76	445	56		

※政令第1表は以下とのおり

- 1 イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場
 1 ロ 公会堂、集会場
 2 イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
 2 ロ 遊技場又はダンスホール
 2 ハ 脱衣浴場等、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
 2 ニ カラオケボックス、個室ビデオ店等
 3 イ 待合、料理店、その他これらに類するもの
 3 ロ 飲食店
 4 百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場
 5 イ 旅館、ホテル又は宿泊所
 5 ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅
 6 イ(1) 避難のために患者の介助が必要な病院
 (2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所
 (3) 病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所
 (4) 無床診療所、無床助産所
 6 ロ(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等
 (2) 救護施設
 (3) 乳児院
 (4) 障害児入所施設
 (5) 障害者支援施設
 6 ハ(1) 老人デイサービスセンター、老人福祉センター等
 (2) 更生施設
 (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等
 (4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等
 (5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等
 6 ニ 幼稚園又は特別支援学校
- 7 小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類
 8 図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
 9 イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
 9 ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
 10 車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場
 11 神社、寺院、教会その他これらに類するもの
 12 イ 工場又は作業場
 12 ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ
 13 イ 自動車車庫又は駐車場
 13 ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫
 14 倉庫
 15 前各項に該当しない事業所
 16 イ 1~4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物
 16 ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
 17 重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等

用途別各種受理状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

区分 防火対象物用途	防 火 管 理 者 選 任 届	消 防 計 画	避 難 訓 練	压 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 設 置 届	压 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 廢 止 届	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	炉 給 ・ 湯 沸 ・ 厨 房 設 備 ・ 乾 燥 設 備 ・ ボ イ ド 等 設 置 届	發 電 ・ 變 電 ・ 蓄 電 池 設 備 等 設 置 届	ネ オ ン 管 燈 設 備 設 置 届	水 素 ガ ス 充 て ん 氣 球 設 置 届	火 災 す る ま ぎ ら わ の し い る 煙 ・ 火 炎 の 届	煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	催 物 開 催 届	水 道 断 ・ 減 水 届	道 路 工 事 届	露 店 の 開 設 届	指 定 洞 道 届	少 量 危 険 物 貯 藏 取 扱 （ 変 更 ） 届	少 量 危 険 物 貯 藏 取 扱 （ 変 更 ） 届	禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	合 計
1	イ		1	2																3	
	ロ	3	5	7															1	16	
2	イ																			5	
	ロ	1	1	3																5	
3	イ																			7	
	ロ	2	2	2				1												7	
4		13	13	40			2		1								1			70	
5	イ	1	1	9				1												12	
	ロ	5	4	34	17		20	9	2								7	12		110	
6	イ(1)			1																1	
	(2)			1																1	
	(3)			1																1	
	(4)	1	1	3			1													6	
	ロ(1)	3	3	21			1				1						1			30	
	(2)																				
	(3)																				
	(4)																				
	(5)																				
	ハ(1)			2							2									4	
7	(2)																				
	(3)	2	18								1	1								22	
	(4)																				
	(5)	1	1	4				1												7	
	二																				
8		7	7	26	1		4	3	3				3				7	1		62	
9	イ																			6	
10	ロ																				
11		1	1	1			1										1			5	
12	イ	3	5	12			1	6	1	3								1	2		34
	ロ																				
13	イ						1											1			2
	ロ																				
14				2			9										7			18	
15		15	26	44	2		15	8	10			3					17	9		149	
16	イ	11	11	26	1		6		1			1	1					1	3		62
	ロ	3	8	6			5	2	1								3	1		29	
17				2																2	
そ の 他						14	9			15		4	4			2	66	14		11	29
合 計		71	93	271	35	10	71	25	37			12	9		2	66	15		56	56	3 832

町村別消防用設備等完成検査回数

令和4年4月1日～令和5年3月31日

町村別 防火対象物用途			野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂、集会場			1	1
2	イ	キャバレー、カーフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等、その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等				
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店				
4	百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場		2			2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	1			1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	8		30	38
6	イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院				
	(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
	(3)	病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所				
	(4)	無床診療所、無床助産所				
	ロ(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	1	1		2
	(2)	救護施設				
	(3)	乳児院				
	(4)	障害児入所施設				
	(5)	障害者支援施設				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等				
	(2)	更生施設				
	(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等				
	(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等				
	(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等				
	ニ	幼稚園又は特別支援学校				
7	小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類		2		2	4
8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの		1		1	2
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場					
11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの		1			1
12	イ	工場又は作業場	1	3	11	15
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場			2	2
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14	倉庫		1		15	16
15	前各項に該当しない事業所		5	6	22	33
16	イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物	4	1	3	8
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物			11	11
17	文化財					
合 計			27	11	98	136

防火対象物数・防火管理者選任届出状況

令和5年3月31日現在

区分 防火対象物用途	防火対象物数								防火管理者				
	甲種防火対象物				乙種防火対象物				要選任防火対象物	選任済防火対象物	未選任防火対象物	選任率(%)	
	野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計					
1	イ	1		1	2				2	2		100	
	ロ	3	3	10	16	13	13	18	44	60	46	14	77
2	イ												
	ロ	2		1	3					3	3		100
	ハ												
	ニ					1			1	1	1		100
3	イ												
	ロ	7	1	1	9	8	3	1	12	21	15	6	71
4		15	2	11	28	6	3	4	13	41	37	4	90
5	イ	4	3	8	15					15	14	1	93
	ロ	24	3	62	89	2	1	1	4	93	60	33	65
6	イ	(1)	2			2				2	2		100
		(2)	1			1				1	1		100
		(3)	1			1				1	1		100
		(4)											
	ロ	(1)	8	5	4	17				17	17		100
		(2)											
		(3)											
		(4)											
		(5)											
	ハ	(1)	1		2	3		1	1	4	3	1	75
		(2)											
		(3)	3	2	5	10				10	10		100
		(4)											
		(5)	2			2				2	2		100
	ニ			1		1				1	1		100
7		10	1	7	18	1			1	19	17	2	89
8			1		2	3				3	3		100
9	イ												
	ロ	1			1					1	1		100
10													
11		8	3	3	14			2	2	16	6	10	38
12	イ	3	2	9	14	2			2	16	11	5	69
	ロ												
13	イ												
	ロ												
14			3	5	8					8	7	1	88
15		22	6	148	176	5	1	20	26	202	85	117	42
16	イ	21	6	12	39	6		1	7	46	34	12	74
	ロ	2	1	12	15			1	1	16	10	6	63
17							1		1	1	1		100
合計		142	42	303	487	44	23	48	115	602	390	212	65

過去5年間消防同意件数

年別 町村別	平成30年度		平成31年度 (令和元年度)		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり
野辺地町	66	7	60	20	54	18	55	15	48	12
横浜町	1	17	1	5		16		1		3
六ヶ所村	53	29	31	50	39	28	48	28	43	20
小計	120	53	92	75	93	62	103	44	91	35
合計	173		167		155		147		126	

町村別建築同意等事務処理状況

区分 町村別	新築	増築	改築	計画変更	その他	計
野辺地町	42	6		11	1	60
横浜町	1	1		1		3
六ヶ所村	46	5		12		63
合計	89	12	0	24	1	126

自主防災組織の現況

(令和4年4月1日現在)

区分	町村名	名称	人員数	結成年月日
幼年消防クラブ	野辺地町	野辺地カトリック幼稚園幼年消防クラブ	29名	平成24年11月1日
	横浜町	ちどり保育園幼年消防クラブ	28名	昭和63年8月12日
女性防火クラブ	横浜町	横浜町婦人防火クラブ	30名	平成10年4月1日
	六ヶ所村	泊婦人消防協力隊	8名	平成4年5月1日

区分	組織数	人員数
幼年消防クラブ	2	57名
女性防火クラブ	2	38名

危険物施設数（完成検査済証交付施設）

令和5年3月31日現在

製造所等の別 区分		計	製造所	貯蔵所										取扱所																			
				屋内貯蔵所			平屋建		建築物内設置	屋外タンク貯蔵所	特定	屋内タンク貯蔵所		平屋建以外		地下タンク貯蔵所		簡易タンク貯蔵所		移動タンク貯蔵所		屋外貯蔵所		給油取扱所	船舶	自家用	土木重機	移送取扱所	特定	一般取扱所	ボイラ消費	充てん	詰替え
				屋内貯蔵所	高層式	特定	高層式	平屋建以外				屋内タンク貯蔵所	特定	屋内タンク貯蔵所	平屋建以外	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所														
数 量 別	5倍以下	167		16		1				2		13	6	36		74		4	1	3				22	11	1							
	5倍を越え10倍以下	44								6		2	2	19		3		6	3	3				8	3								
	10 " 50	68		1						21				16		1	1	9	3	6				19	5	3	4						
	50 " 100	23		2						6				4				5		1				6									
	100 " 150	8																7						1									
	150 " 200	14													3			9		4				2									
	200 " 1,000	8								1				1				4						2		1							
	1,000 " 5,000	15								6	4													9									
	5,000 " 10,000	2								2	2																						
	10,000倍を越えるもの	59								58	58												1	1				事業所数					
合 計	本年度計	408		19		1				102	64	15	8	79		78	1	44	7	17		1	1	69	19	5	4	142					
	前年度計	413		20		1				103	64	15	8	79		81	1	41	7	13		1	1	72	19	5	4	146					
町 村 別	野辺地町	75		4		1				1		3		25		19		12	2	5				11	2	3	4	50					
	横浜町	31								3				5		13		6	1					4	1			15					
	六ヶ所村	302		15						98	64	12	8	49		46	1	26	4	12		1	1	54	16	2		77					
計		408		19		1				102	64	15	8	79		78	1	44	7	17		1	1	69	19	5	4	142					

危険物申請手数料調

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位:千円)

申請区分 製造所等などの区分	許可				完成検査前検査								完成検査				定期検査		承認				特定防災施設		
	件数	設置	件数	変更	件数	基礎地盤	件数	溶接部	件数	水圧	件数	水張	件数	設置	件数	変更	件数	保安検査	件数	仮使用	件数	仮取扱	件数	屋外給水施設等	
製造所																									
貯 蔵 所	屋内貯蔵所																								
	屋外タンク貯蔵所		33	5,782,000			1	265,000			5	2,495,000			32	281,250	5	6,500,000	10	54,000					
	屋内タンク貯蔵所		2	26,000															2	10,800					
	地下タンク貯蔵所		1	13,000											1	6,500			1	5,400					
	簡易タンク貯蔵所																								
	移動タンク貯蔵所	1	26,000	3	39,000									1	13,000	3	19,500								
	屋外貯蔵所	1	13,000											1	6,500										
取 扱 所	給油取扱所			6	156,000					4	44,000			4	104,000	6	78,000			5	27,000				
	移送取扱所			1	54,500											1	27,250	1	87,000	1	5,400				
	一般取扱所			11	360,000						41	246,000				5	85,250			9	48,600				
承認	仮貯蔵・仮取扱																					3	16,200		
特定防災施設等検査																									
合 計	201	(件)	2	39,000	57	6,430,500		1	265,000	4	44,000	46	2,741,000	6	123,500	48	497,750	6	6,587,000	28	151,200	3	※	16,200	
	16,895,150	(円)																							

(※ 消防法第10条第1項のただし書きによる貯蔵取扱いによるもの)

危険物事務処理状況調

令和4年4月1日～令和5年3月31日

申請届出種別			製造所等の別	計	製造所	貯蔵所							取扱所			
						屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般
許可	設置	申請	3								1	1				1
		許可	3								1	1				1
可変	更替	申請	57					33	2	1		3		6		1 11
		許可	57					33	2	1		3		6		1 11
完成検査	基礎・地盤	申請														
		通知														
前検査	溶接部	申請	1				1									
		通知	1				1									
検査	水圧	申請	4											4		
		証交付	4											4		
完成検査	水張	申請	52					5								47
		証交付	52					5								47
設置	変更	申請	6									1	1			4
		証交付	6									1	1			4
検査	変更	申請	48				32		1		3		6		1	5
		証交付	48				32		1		3		6		1	5
保安検査	保安検査	申請	6					5								1
		証交付	6					5								1
承認・認可等	仮使用	申請	28				10	2	1				5		1	9
		承認	28				10	2	1				5		1	9
	仮貯蔵・仮取扱	申請														
		承認														
	保安検査	申請	1					1								
	時期変更	承認	1					1								
	許可等証明	申請	1					1								
		交付	1					1								
	予防規程	申請	16					3						10		3
		認可	16					3						10		3
届出等	保安統括監理者選・解任															
	保安監督者選・解任	27			1	2					1		11			12
	譲渡引渡	1											1			
	品名・数量・倍数変更	1				1										
	設置者住所・氏名等変更	26					1		12		3		5			5
	使用休止・再開	1						1								
	災害発生	1						1								
	軽微変更	260		2	63	2	5		3		16		5	164		
	変更事項	2									2					
	火気使用工事	20				1										19
	申請取下															
	廃止	9			1	1					3	1	1			2
	その他	46			1	16	1	17					7		1	3

警 防 關 係

令和4年 消防活動概要

1 火災の発生状況

(1) 火災件数

令和4年の火災件数は令和3年の14件から4件増加した18件であった。各町村における火災件数は、野辺地町が7件、横浜町1件、六ヶ所村が10件であった。前年と比較すると野辺地町が8件から7件で1件の減少、横浜町が1件から1件で同件、六ヶ所村が5件から10件で5件の増加であった。

(2) 火災種別ごとの発生状況

火災種別ごとの発生状況は、建物火災は10件、林野火災が3件、次いで車両火災とその他火災がそれぞれ2件、船舶火災が1件となっている。建物火災は昨年の9件から10件と1件増加している。

建物火災のうち5件が全焼、部分焼1件、半焼とぼやがそれぞれ2件となっている。出火原因は、ストーブ使用による火災3件、スプレー缶の爆発による火災が1件、たばこの不始末、屑焼きの火の飛び火、給油中による火災がそれぞれ1件、不明が3件となっている。

車両火災の原因ではファンモーター若しくは小動物の咬害が推定されるものが1件、不明が1件である。

林野火災は3件で、屑焼き後の火の不始末とたばこが原因と推定されるものがそれぞれ1件で、その他1件は不明である。

その他の火災は2件、船舶火災は1件発生しており、いずれも不明である。

(3) 死傷者発生火災

死者が発生した火災は1件であった。

負傷者が発生した火災は3件であった。

2 救急活動概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

救急出場件数は、野辺地消防署620件、横浜消防署231件、六ヶ所消防署229件、北分署127件、南分署159件、合計1,366件で、前年と比較し240件増加している。

搬送人員は、野辺地消防署561人、横浜消防署219人、六ヶ所消防署210人、北分署110人、南分署138人の合計1,238人で前年と比較して225人増加している。

また、搬送人員の傷病程度においても管内合計が軽症507人で、前年と比較して137人増加している。重症は172人で、41人減少している。

種別毎の搬送件数は、急病が795件で全体の約64.2%を占め、次いで一般負傷の168件(約13.6%)となっており、搬送人員合計1,238人のうち高齢者は810人で、全体の約65.4%を占めている。

熱中症による救急件数は、野辺地消防署9件、横浜消防署3件、六ヶ所消防署5件(北分署、南分署を含む)、管内合計17件となっており、前年と比較し9件減少している。

救急全般として、出動件数及び搬送件数は令和3年と比較すると増加している。増加した主な要因としては、新型コロナウィルス感染症の拡大、高齢化の進展が推測される。

(2) ドクターへリ要請

ドクターへリの要請は、野辺地消防署23件(転院搬送含む)、横浜消防署14件、六ヶ所消防署41件(転院搬送含む)、合計78件で、前年と比較して17件増となりました。

(3) 応急手当普及啓発活動

普通救命講習会が45回実施され、338人が受講した。

なお、上級・普通救命講習会の実施については、令和2年度から開催を一部見合わせとしている時期があったが、感染防止対策に万全を期して講習を行っている。

管内におけるAEDの設置施設数は179施設、設置台数は244台となっている。このうち、13施設(野辺地町11施設、六ヶ所村2施設)については応急救護体制が整った事業所として「まちなかハートステーション」に認定され、地域住民の救命率向上をめざしている。

3 救助活動概要

救助出動件数は、野辺地消防署18件、横浜消防署6件、六ヶ所消防署14件、合計38件で、前年と比較し22件増加している。

救助された人員は32人で、救助出動車両延べ160台、出動人員延べ573名が救助出動している。

交通が22件と最も多く全体の約57.9%を占めており、残りは水難3件、その他事故6件、機械事故3件、建物等事故3件、自然災害1件となっている。

4 教育・訓練

各分野において情報・知識・技術の共有を基本事項とし、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に万全を期して実施された。

実施された主な教育・訓練は以下のとおりである。

- (1) 水難救助訓練（構成町村海域等）
- (2) 泊・白糠トンネル消防訓練（六ヶ所村）
- (3) 青森県防災航空隊合同訓練（六ヶ所村）
- (4) 管内救急業務外国語対応研修会（六ヶ所村）
- (5) 管内指導救命士会議（オンライン）
- (6) 日本原燃（株）（J E T）合同訓練（六ヶ所村）
- (7) 日本原燃（株）再処理事業所総合訓練（六ヶ所村）

令和4年 火災一覧表

No.	覚知月日時刻	種別	用 途	発生場所	焼 損 面 積			損 害 額 (千円)						出 火 原 因			焼 損 棟 数				世帯数		死傷者			
					合 計	床(m ²)	表(m ²)	林(a)	合 計	不動産	動 産	林 野	車両	その他	発 火 源	経 過	着 火 物	計 全	半 部	ぼや	世帯	人員	死者	傷者		
1	1月5日 10時46分	建物	倉庫兼作業場	六ヶ所村	27	27			227	198	29				その他の油を燃料とする固定設備	火の粉が散る遠くへ飛び火する	木屑	1	1							
2	1月11日 20時05分	車両	飼料攪拌機	六ヶ所村	0				0						その他	その他	その他	1	1							
3	1月13日 17時36分	船舶	作業船	六ヶ所村	0				9,210		9,210				不明	不明	不明	1	1							
4	1月22日 10時16分	建物	住宅	六ヶ所村	114	114			9,661	9,262	399				ストーブ	可燃物が火源の上に転落下する	不明	1	1					1		
5	2月12日 12時42分	建物	長屋	野辺地町	0				2		2				反射式ストーブ	考え違いにより使用を誤る	掛け布団	1			1	1				
6	2月16日 17時04分	車両	軽貨物車	六ヶ所村	0				0						その他(配線先端部)	配線の短絡	合成樹脂(被覆・保護カバー)	0								
7	2月17日 20時26分	建物	住宅	六ヶ所村	219	207	12		19,574	19,469	105				ストーブ(開放式)	不明	不明	3	1		2	3	9	1		
8	3月2日 6時07分	建物	住宅	六ヶ所村	40	40			3,899	3,875	24				不明	不明	不明	1	1		1	1		1		
9	3月28日 13時59分	建物	住宅	野辺地町	89	89			1,495	1,414	81				たばこ	消したはずのものが再燃する	寝具	1	1		1	1				
10	4月2日 7時50分	建物	住宅	野辺地町	12		12		277	245	32				その他	爆発する	LPG(スプレー用)	1	1		1	1		1		
11	4月18日 12時10分	その他		六ヶ所村	0				0						不明	不明	不明	0								
12	4月20日 12時53分	林野		野辺地町	0			1	0						たばこ	高温物が触れる	その他	0								
13	4月21日 22時13分	林野		横浜町	0			1	36			36			不明	不明	枕木	0								
14	5月6日 13時13分	林野		野辺地町	0			12	5			5			その他(裸火)	火の粉が散る遠くへ飛び火する	枯草	0								
15	5月16日 18時55分	建物	船庫	六ヶ所村	47	47			244	179	65				蓄電池	スパークする	第一石油類	2	2		1	1				
16	6月10日 6時37分	建物	物置	野辺地町	17	17			882		882				火のついたゴミ	火の粉が散る遠くへ飛び火する	合成樹脂屑	1	1							
17	7月6日 11時31分	その他		六ヶ所村	0				0						不明	不明	不明	0								
18	12月18日	建物		野辺地町	109	109			4,308	3	4,305				テーブルタップ	絶縁劣化による過熱	その他	1	1							
					0				0									0								
合 計					674,000	650	24	14	49,820	34,447	15,105	41	0	0				15	6	3	3	3	9	14	1	3

火 災 総 括 表

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分		単位	令和4年 (A)	令和3年(B)	令和2年 ※参考	増減(C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)*100
出火件数	計	件	17	14	16	3	21%
	建物	件	8	9	4	-1	-11%
	林野	件	4	1	0	3	300%
	車両	件	2	2	6	0	0%
	船舶	件	2	0	0	2	—
	航空機	件	0	0	0	0	—
	その他	件	1	2	6	-1	-17%
焼損棟数		棟	14	8	5	6	120%
り災世帯		世帯	9	4	2	5	250%
り災人員		人	14	7	3	7	233%
損害額	不動産	千円	34,645	6,644	13,942	28,001	201%
	動産	千円	5,889	342	2,109	5,547	263%
	林野	千円	41	0	0	41	—
	車両	千円	334	180	259	154	86%
	船舶	千円	9,245	0	0	9,245	—
	航空機	千円	0	0	0	0	—
	その他	千円	0	36	1	-36	-100%
	計	千円	50,154	7,202	16,311	42,952	596%
焼損面積	建物	m ²	671	418	807	253	61%
	林野	a	14	0	85	14	—
死者		人	1	1	1	0	—
負傷者		人	1	1	1	0	—

※ 増減率の「-」は前年度比較対照がないため比較不能であった。

過去5年間の火災件数

令和4年12月31日現在

	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					合計				
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
建物火災	4	2	1	5	5		1	2			2	1	1	4	5	4	4	9	9	10
林野火災				1	2		2			1		2				4		1	1	3
車両火災		4	1				1	1	1			2	4	1	2	7	6	2	2	2
船舶火災												1				1	1			1
その他火災		1	1	2			1	2	4			1	3	1		2	6	6	2	2
小計	4	7	3	8	7	1	6	7	1	1	3	9	6	5	10	22	16	14	14	18
合計				29				16			33					66				

野辺地消防署 火災件数



横浜消防署 火災件数



六ヶ所消防署 火災件数



組合管内 火災件数



火 災 件 数

令和4年12月31日現在

	野辺地町		横浜町		六ヶ所村		合計	
	件数	建物	件数	建物	件数	建物	件数	建物
昭和45年	8	4					8	4
46年	12	6					12	6
47年	10	5	1	1			11	6
48年	11	7	4	3			15	10
49年	4	3	3	3	1	1	8	7
50年	20	17	4	3	7	4	31	24
51年	6	5	6	1	3	3	15	9
52年	7	2	3	2	11	7	21	11
53年	8	6	11	5	4	2	23	13
54年	9	7	2	1	3	1	14	9
55年	14	6	8	5	14	3	36	14
56年	8	6	3	2	5	4	16	12
57年	15	10	13	7	10	5	38	22
58年	11	8	3	2	7	3	21	13
59年	5	4	3	3	7	6	15	13
60年	8	6	1	1	18	10	27	17
61年	6	4	7	6	9	8	22	18
62年	6	6	6	4	7	6	19	16
63年	13	10	1	1	9	4	23	15
平成 元年	10	7	4	4	12	7	26	18
2年	7	4	2	2	13	8	22	14
3年	15	8	8	1	13	8	36	17
4年	11	6	5	2	7	3	23	11
5年	13	8	4	3	12	5	29	16
6年	10	8	3	2	16	10	29	20
7年	9	8	7	4	8	6	24	18
8年	13	7	7	6	6	5	26	18
9年	15	10	7	5	7	4	29	19
10年	14	9	4	1	8	7	26	17
11年	8	5	3	0	9	7	20	12
12年	9	4	6	2	11	5	26	11
13年	9	4	1	1	19	9	29	14
14年	13	7	3	1	11	5	27	13
15年	9	6	9	2	9	6	27	14
16年	7	5	3	1	10	3	20	9
17年	6	4	2	0	12	7	20	11
18年	8	3	3	0	12	6	23	9
19年	7	5	7	3	11	3	25	11
20年	7	3	4	2	7	4	18	9
21年	8	4	5	3	4	2	17	9
22年	12	7	5	4	10	6	27	17
23年	5	2	4	2	10	8	19	12
24年	7	4	6	4	1	1	14	9
25年	3	2	5	1	6	3	14	6
26年	6	5	1	0	10	3	17	8
27年	8	8	2	0	11	5	21	13
28年	4	3	2	1	9	4	15	8
29年	5	3	5	3	8	5	18	11
30年	4	4	1	0	3	2	8	6
令和 元年	7	2	6	1	9	1	22	4
2年	3	1	7	2	6	1	16	4
3年	8	5	1	0	5	4	14	9
4年	7	5	1	0	10	5	18	10
合計	468	298	222	113	430	235	1120	646
平均	9.6	6.1	4.5	2.3	8.8	4.8	22.9	13.2

10年

20年

30年

40年

50年

過去5年間の救急出動件数

令和4年12月31日現在

区分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内合計						
	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和4年				平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年		
															計	本	北	南							
火災	19	17	15	21	18	3					4	17	11	4	17	12			5	23	34	26	25	35	
自然災害					2																				2
水難	4			1	1	1		2			7	3	3	6	2	1	1		12	3	5	7	3		
交通事故	30	25	20	14	34	17	20	13	13	13	38	30	35	25	50	22	7	21	85	75	68	52	97		
労働災害	3	5	4	4	3	5	2	4	10	7	8	10	3	8	15	9	1	5	16	17	11	22	25		
運動競技	2	4	2	3	1	2					3	2			1	1			7	6	2	3	2		
一般負傷	63	61	64	77	91	30	32	21	20	37	63	50	44	52	44	11	18	15	156	143	129	149	172		
加害	3	1			1						1		1		3	1	2		4	1	1			4	
自損行為	1	3	6	5	7	1	1	2	3	2	1	3	4	11	4	1	2	1	3	7	12	19	13		
急病	355	328	308	329	387	147	157	139	144	166	250	283	227	242	310	111	93	106	752	768	674	715	863		
転院搬送	62	60	59	70	70	8	15	8	3	5	52	62	57	58	66	59	2	5	122	137	124	131	141		
その他	2	1	3	1	5	1	1	1	1	1	2	2	3	1	3	1	1	5	4	7	3	9			
合計	544	505	481	525	620	215	228	190	194	231	429	462	388	407	515	229	127	159	1,185	1,195	1,059	1,126	1,366		

過去5年間のドクターヘリ要請件数

令和4年12月31日現在

区分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					管内合計				
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火災		1															1			
自然災害																				
水難	1			1				1			1				1	1	2	1	2	1
交通事故	4	1	2	1	3	3	1	4		5	4	3	2		3	11	5	8	1	11
労働災害		2		2	1		1	2	2	1	1	6	1	4	7	1	9	3	8	9
運動競技																				
一般負傷	1	4		2	3	1	3	1		1	4	1	5	3	3	11	2	7	6	
加害																				
自損行為												1						1		
急病	11	7	15	15	14	4	12	3	6	8	18	25	11	16	26	33	44	29	37	48
転院搬送	8	3	6	4	2						4	9	12	2	1	12	12	18	6	3
その他																				
合計	25	18	23	25	23	8	17	11	8	14	29	47	28	28	41	62	82	62	61	78

令和4年 救急活動における収容先一覧表

令和4年1月1日～令和4年12月31日

	病院名	程度					搬送人員	搬送率	出動件数			
		重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	転院搬送	
野辺地消防署	公立野辺地病院	26	34	116	170		346	160.19%	620	60	578	
	青森県立中央病院	3	25	50	25		103	47.69%				
	ちびき病院		3	11	1		15	6.94%				
	十和田市立中央病院		8	28	14		50	23.15%				
	三沢市立三沢病院		2	6	7		15	6.94%				
	八戸市立市民病院		1	4	1		6	2.78%				
	八戸赤十字病院		1	1			2	0.93%				
	公立七戸病院			5			5	2.31%				
	生協さくら病院			1			1	0.46%				
	鷹揚郷病院		1	1			2	0.93%				
	六ヶ所医療センター				3		3	1.39%				
	青森市民病院		1				1	0.46%				
	青森県立中央病院		5	2	3		10	4.63%				
	八戸ヘリ十和田市立中央病院		1				1	0.46%				
合計		29	82	225	224		560					
横浜消防署	公立野辺地病院	5	2	40	39		86	39.81%	231	15	219	
	むつ総合病院		16	31	35		82	37.96%				
	ちびき病院	2	6	2			10	4.63%				
	青森県立中央病院		2	3	3		8	3.70%				
	十和田市立中央病院		7	6			13	6.02%				
	三沢市立三沢病院		1				1	0.46%				
	菜の花クリニック		1				1	0.46%				
	八戸ヘリ県立中央病院			2			2	0.93%				
	公立七戸病院				1		1	0.46%				
	東通診療所	1		1			2	0.93%				
	八戸市立市民病院		2				2	0.93%				
	六ヶ所医療センター	1		1	2		4	1.85%				
	青森ヘリ県立中央病院		2	1	1		4	1.85%				
	合計	9	31	89	87		216					
本署	六ヶ所医療センター	9	1	20	49		79	37.80%	229	20	226	
	八戸市立市民病院		2	8	9	3	22	10.53%				
	三沢市立市民病院			20	9		29	13.88%				
	公立野辺地病院	1	4	10	12		27	12.92%				
	むつ総合病院	1	2	7	2		12	5.74%				
	八戸赤十字病院			3			3	1.44%				
	十和田市立中央病院		3	10	3		16	7.66%				
	青森県立中央病院		2		1		3	1.44%				
	はちのヘートセンタークリニック		1		1		2	0.96%				
	八戸ヘリ八戸市民病院		5	6	1		12	5.74%				
	ちびき病院		1				1	0.48%				
	青森ヘリ県立中央病院		1	1			2	0.96%				
	青森新都市病院			1			1	0.48%				
	合計	13	28	87	81		209					
六ヶ所消防署	六ヶ所医療センター	5	2	20	36		63	57.27%	127	17	124	
	八戸市立市民病院		1	1	1	2	5	4.55%				
	むつ総合病院		2	5	11		18	16.36%				
	公立野辺地病院		2	3	3		8	7.27%				
	十和田市立中央病院			2			2	1.82%				
	三沢市立市民病院		1	3	2		6	5.45%				
	ドクターカー八戸市民病院		2				2	1.82%				
	八戸ヘリ八戸市民病院			2			2	1.82%				
	県立中央病院				1		1	0.91%				
	青森ヘリ県立中央病院		1				1	0.91%				
	八戸赤十字病院			2			2	1.82%				
	合計	6	11	36	57		110					
南分署	六ヶ所医療センター	4	1	10	19	2	36	26.28%	159	22	153	
	公立野辺地病院		1	15	14		30	21.90%				
	八戸市立市民病院		5	3	4		12	8.76%				
	三沢市立市民病院		2	11	16		29	21.17%				
	八戸赤十字病院		1	1			2	1.46%				
	青森県立中央病院		2	1			3	2.19%				
	十和田市立中央病院		2	3	4		9	6.57%				
	ちびき病院	1	1	2			4	2.92%				
	青ヘリ県立中央病院			1			1	0.73%				
	青森労災病院			1			1	0.73%				
	ドクターカー八戸市民病院		3				3	2.19%				
	八戸ヘリ八戸市民病院		2	4	1		7	5.11%				
	合計	5	20	52	58	2	137					
総計		62	172	489	507	2	1232		1366	134	1300	141

令和4年 救急活動における年代別搬送件数一覧表 (搬送割合)

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分	割合	合計	事故種別													
			火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
野辺地消防署	新生児															
	乳幼児	1.43%	8									8				
	少年	2.85%	16				1		1	2			10	2		
	成年	24.06%	135				20	3		22	1	3	65	20		
	高齢者	71.66%	402		1		10			65		2	275	48		
	合計		561		1		31	3	1	89	1	5	358	70		
	件数割合				0.18%		5.53%	0.53%	0.18%	15.86%	0.18%	0.89%	63.81%	12.48%		
横浜消防署	新生児															
	乳幼児	0.91%	2							1			1			
	少年	1.83%	4				2						2			
	成年	29.68%	65				11	6		10		1	35	2		
	高齢者	67.58%	148				2			25			119	2		
	合計		219				15	6		36		1	157	4		
	件数割合						6.85%	2.74%		16.44%		0.46%	71.69%	1.83%		
六ヶ所消防署	新生児															
	乳幼児	2.86%	6				1			1			4			
	少年	2.38%	5						3	1			1			
	成年	53.33%	112	1		1	14	7		7	2		57	22		
	高齢者	41.43%	87	2			4	2		3			39	37		
	合計		210	3		1	19	9	3	12	2		101	59		
	件数割合				1.43%		0.48%	9.05%	4.29%	1.43%	5.71%	0.95%		48.10%	28.10%	
北分署	新生児															
	乳幼児	1.82%	2										2			
	少年	2.73%	3							1			1	1		
	成年	17.27%	19				2			3		1	13			
	高齢者	78.18%	86			1	1	1		11	1		70	1		
	合計		110			1	3	1		15	1	1	86	2		
	件数割合					0.91%	2.73%	0.91%		13.64%	0.91%	0.91%	78.18%	1.82%		
南分署	新生児															
	乳幼児	1.45%	2										2			
	少年	2.17%	3							1			1	1		
	成年	33.33%	46				13	5		5		1	21	1		
	高齢者	63.04%	87	2			2			10		1	69	3		
	合計		138	2			15	5		16		2	93	5		
	件数割合				1.45%		10.87%	3.62%		11.59%		1.45%	67.39%	3.62%		
六ヶ所合計	新生児															
	乳幼児	2.18%	10				1			1			8			
	少年	2.40%	11						3	3			3	2		
	成年	38.65%	177	1		1	29	12		15	2	2	91	23		
	高齢者	56.77%	260	4		1	7	3		24	1	1	178	41		
	合計		458	5		2	37	15	3	43	3	3	280	66		
	件数割合				1.09%		0.44%	8.08%	3.28%	0.66%	9.39%	0.66%	0.66%	61.14%	14.41%	
組合管内		合計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
	新生児															
	乳幼児	1.62%	20				1			2			17			
	少年	2.50%	31				3		4	5			15	4		
	成年	30.45%	377	1		1	60	21		47	3	6	191	45		
	高齢者	65.43%	810	4	1	1	19	3		114	1	3	572	91		
	組合合計		1238	5	1	2	83	24	4	168	4	9	795	140		
	件数割合				0.40%	0.08%	0.16%	6.70%	1.94%	0.32%	13.57%	0.32%	0.73%	64.22%	11.31%	
															0.24%	

救命講習会実施状況

令和4年12月31日現在

			野辺地署	横浜署	六ヶ所署	合計	
平成 8年～29 年 集計	上級救命講習		回数 人員	65 2391	1 3	25 283	91 2677
	普通救命講習		回数 人員	433 7826	157 1756	727 14093	1317 23675
	その他の講習		回数 人員	117 2501	69 1529	145 4298	331 8328
平成30年	上級救命講習		回数 人員	5 39		1 8	5 57
	普通救命講習	I	回数 人員	27 273	2 15	35 660	87 1461
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
	その他の講習	一般	回数 人員	4 165	1 26		8 130
		入門	回数 人員		3 46	6 127	5 139
	普通救命講習	I	回数 人員	1 14		1 10	2 24
		II	回数 人員	13 148	6 82	41 879	60 1109
		III	回数 人員				
令和元年	その他の講習	一般	回数 人員	1 24			1 24
		入門	回数 人員	1 30		8 149	9 179
	普通救命講習	I	回数 人員	1 5			1 5
		II	回数 人員	3 14	1 2	12 38	16 54
		III	回数 人員				
	その他の講習	一般	回数 人員	1 4	1 3		2 7
		入門	回数 人員			2 6	2 6
令和2年	普通救命講習	I	回数 人員	4 14		4 26	8 41
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
	その他の講習	一般	回数 人員	1 4	1 3		2 7
		入門	回数 人員			2 6	2 6
	上級救命講習	I	回数 人員	0 0		0 0	0 0
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
令和3年	その他の講習	一般	回数 人員			2 14	2 14
		入門	回数 人員			0 0	0 0
	普通救命講習	I	回数 人員	4 15		4 26	8 41
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
	上級救命講習	I	回数 人員	0 0		0 0	0 0
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
令和4年	その他の講習	一般	回数 人員	0 40		2 40	2 40
		入門	回数 人員			0 0	0 0
	普通救命講習	I	回数 人員	13 94	12 96	20 148	45 338
		II	回数 人員				0 0
		III	回数 人員				0 0
	上級救命講習	I	回数 人員	1 40		1 40	1 40
		II	回数 人員				
		III	回数 人員				
合計	上級救命講習		回数 人員	72 2449	1 3	27 301	100 2753
	普通救命講習		回数 人員	493 8370	178 1951	839 15844	1510 26165
	その他の講習		回数 人員	125 2764	74 1604	163 4594	362 8962

	野辺地町			横浜町			六ヶ所村								
	施設名	設置台数	日本救急医療財團登録状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本救急医療財團登録状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本救急医療財團登録状況	備考(登録番号)			
1 公立野辺地病院	2				横浜中学校	1			六ヶ所村役場	3		富ノ沢集会所	1		
2 のへじクリニック	1				葉の花クリニック	1			千歳平公民館	1		平沼集会所	1		
3 戸籍内科・整形外科	1				有料老人ホームよこはま	1			中央公民館	1		金内コミュニティセンター	1		
4 中里医院	1	○	342015	横浜小学校	2				泊支所	1		中志集会所	1		
5 のさか書科医院	1				町田体育センター(旧横浜小学校)	1			平沼文所	1		性崎集会所	1		
6 マルイチ横浜	1				町田交差点センター(旧南都小学校)	1			文化交流プラザ(スマート)	1		大原集会所	1		
7 青原工場	1				横浜市立けいき・センター(老健介護センター)	1			尾根小学校	1	○	631815	庄内集会所	1	
8 マックスバリュ野辺地店	1	○	316534	インクーフーム側横浜製糖	1				千歳平小学校	1		豊原集会所	1		
9 野辺地町漁協	3				横浜町役場	1			国際教育研修センター	1		千歳集会所	1		
10 野辺地警察署	2				日本ピュアフード(株)青森工場	1	○	327876	第一中学校	1		鶴巣集会所	1		
11 野辺地ホーム	1				日本原燃㈱ 横浜支	1			千歳中学校	1		千柳集会所	1		
12 野辺地高校	2				ちどり保育園	1			泊小学校	1		堆集会所	1		
13 野辺地西高校	2	○	395421	道の駅よこはま(葉の花スマート)	1				第二中学校	1		新浦平集会所	1		
14 野辺地中学校	1				特別養護老人ホームなほな苑	1			泊中学校	1		尾根地区学習等供用センター	1		
15 野辺地小学校	1				グループホームみほの	1			日本原燃 滋賀事業所	7		六ヶ所村児童厚生体育施設	1		
16 若葉小学校	1				第二こどり保育園	1			日本原燃 PRセンター	1	○	45090231651	泊ふれあいセンター	1	
17 廉門小学校	1				横浜町砂浜海岸コテージ	1			日本原燃 設立行進記念日本原燃子力研究開発研究会研究センター	2	○	312003	たもぎダイサービスセンター	1	
18 みちのく銀行	1				横浜町トレーニングセンター	1			日本原燃 PRセンター	2	○	314604	六ヶ所村老人福祉センター	1	
19 マックスステーション野辺地(タラカラ石神)	1	○	323424	吉原体験ランド自然苑	1				原燃輸送	2		六ヶ所村老人福祉センター	1		
20 野辺地町役場	1				横浜町菜の花にこにこセンター	2	○	652011	むつ小川原石洗礬蓄基	6		株式会社木永精機六ヶ所村工場	1		
21 サンビレッジのへじ	1				グループホームよこはま	1			スパハウスろっかばっか	1	○	316510	大東建設	2	
22 町立体育馆	1				日本原燃㈱ むつ横浜支	1			環境科学技術研究所	2		岡山建設	1		
23 中央公民館	1				日本ホワイトファーム㈱	1	○	432321	図書館	1		千歳平地区墨内グラン	1		
24 勤労青年ホーム	1				日本ホワイトファーム㈱	1			郷土館	1		OLE株式会社	1		
25 あつたかハウス「まかど之森」	1	○	330890	日本ホワイトファーム㈱	1				大石体育馆	1		青森日鋼プランテック株式会社	1		
26 介護老人施設のへじ	2	○	331387 331388						千歳体育馆	1		黄室園	1		
27 総合福祉センターのへじ	1	○	28746						日本原燃(株) 第一十歳家	2		イベント広場	1		
28 グループホーム第二みほの	1								日本原燃(株) 尾歌東	2		沿岸業協同組合	1		
29 まかど温泉スキー場	1	○	362817						日本原燃(株) 第二尾歌東	2		六旬館	1		
30 まかど温泉ホテル	1	○	362816									島山土木工業	1		
31 日本原燃湖野辺地寮	1								レイクタウン愛1番館	2		六ヶ所B A施設建設事業者	1		
32 野辺地町簡易裁判所	1	○	363467						レイクタウン愛2番館	2		新立行政法人原燃子力安全基盤機構	1		
33 ウィヤリングCAD テック㈱	1								レイクタウン愛4番館	2		常陽産業(株)	1		
34 野辺地町健康増進センター	1	○	574649						レイクタウン愛5番館	2		株式会社岡電工	1		
35 野辺地駅	1	○	465177						レイクタウン愛6番館	2		(株)オーラー・エルバケ所夢派出所	1		
36 サンデー野辺地店	1								レイクタウン愛7番館	2		下北スリーンンドレッタゴルフクラブ	1		
37 デイサービスふる里	1								レイクタウン愛8番館	2		青森宝永工業(株)	1		
38 野辺地町森永総合センター	1								レイクタウン愛9番館	2		六ヶ所エンジニアリング	1		
39 野辺地地区貯蓄	1								レイクタウン愛J番館	2		六ヶ所原燃書齋(株)	1		
40 収蔵研究所	1	○	621829						尾駒町附家	2		附田建設株式会社	1		
41 のへじ矯正小児専科医院	1	○	619353						二又夢はぐく	1		附田建設株式会社整備工事	1		
42 大和建設工業野辺地技術センター	1	○	537556						南小学校	1	○	631817	株式会社河原本電業 六ヶ所営業所	1	
43 鮎見歯科医院	1	○	537950						六ヶ所高校	1	○	583554	北部上北事業所	1	
44 グループホームひわの庄	1								ばんてん庄	1		川重機械エンジニアリング株式会社 北部上北事業所	1		
45 野辺地ウンドファーム管理係	1	○	603333						かけはしま	1		美和電機工業株式会社 六ヶ所営業所	1		
46 野辺地公共職業安定所	1	○	637876						エコパワー	1		六ヶ所村立墨内温水プール らうぶ	1		
47 青森トヨペット野辺地店	1								宝榮工業	1					
48 野辺地町薬事公団管理課	1								ユアテック	1	○	437773			
49									診療所	1					
50									千歳平診療所	1					
51									医療センター	1					
52									おぶらこども園	1					
53									治療育所	1					
54									千歳平保育所	1					
55									泊集会所	1					
56									石川集会所	1					
57									出戸川集会所	1					
58									老郡川集会所	1					
59									尾駒浜集会所	1					
60									二又集会所	1					
48	56	18			25	27	3		60	116	8		46	47	22

	設置施設	設置台数	日本救急医療財團登録台数	まちなかハートステーション個別款
野辺地町	48	55	18	11
横浜町	25	27	3	0
六ヶ所村	106	162	30	2
管内合計	179	244	51	13

過去 5 年間の救助出動件数

令和 4 年 1 月 31 日現在

区分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内					
	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	計	本署	北	南	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
交通	6	3	4	1	12	2	6	3	2	3	13	8	4	3	7	4		3	21	17	11	6	22	
水難	3			1	1			1			4	1		3	2	1	1		7	1	1	4	3	
労災																								
火災																								
自然					1																		1	
建物	1	1			2									1	1	1			1	1	1	1	1	3
機械	1			1			1			1				1	2	2			1	1		2		3
ガス・酸欠	1																		1					
破裂																								
その他	1	2		1	2				2	2	2	1			2	1	1		3	3		3		6
合計	13	6	4	4	18	2	7	4	4	6	19	10	5	8	14	8	2	4	34	23	13	16	38	

令和4年救助活動状況

No.	対応月日	対応時間	署別	事故種別	事故概要	救助人員	救出済	出動車両	活動車両	出動人員	活動人員
1	1/2	9:35	野辺地署	自然	歩行中に左足大腿部まで融雪溝に落ちて挟まつたもの。	1		指令車 タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	2 3 3 3	2 3 3 8
2	1/3	23:19	横浜署	交通	車両がスリップし、路肩へ横転したもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	5 5 2 3	5 3 13
3	1/7	17:57	野辺地署	建物	トイレに入ったきり2時間ほど出てこず、呼びかけに反応しない。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	5 5 3 3	5 5 13
4	1/8	19:33	野辺地署	交通	軽乗用車1台が横転し道路が塞がれている状態。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	9 9 3 6	4 4 24 3
5	1/13	11:26	横浜署	機械	タイヤショベルから豚を下す際に左手中指を切つたもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 4 2 3	4 3 11
6	1/24	4:40	六ヶ所署	建物	自宅2階急病人。玄関の鍵を開錠できないための救助要請。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 救助車	3 4 2 4	3 4 15 4
7	1/27	10:24	六ヶ所署	機械	尾駆漁港沖合2km付近にて、漁船内で作業中に指をロープで挟まれ右母指第一関節を負傷したもの。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 救助車	3 4 2 5	3 4 15 3
8	2/8	15:16	野辺地署	その他	通報者宅斜め向かいの住人の様子がおかしいとの通報。			タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 0	5 3 12
9	2/26	11:25	横浜署	その他	屋根からの雪下ろし中に梯子が倒れ屋根から降りれなくなつたもの。		1	タンク車 救助車 梯子車 救急車	タンク車 救助車	5 4 2 5	5 3 17
10	3/4	10:56	野辺地署	建物	傷病者宅を会社同僚が訪ねたところ居間に倒れている傷病者を発見し通報したもの。		1	タンク車 化学車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3 6	4 5 20 12
11	3/8	7:43	六ヶ所署	交通	普通自動車の単独事故。55歳男性、車内に取り残され頭部から出血あり。意識有り会話可能。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車	4 7 3 9	4 3 23 3
12	3/23	14:56	野辺地署	水難	岸壁から約5m沖に人が浮いている。		1	指揮車 タンク車 指令車 救助車 救急車	指揮車 タンク車 指令車 救助車 救急車	2 3 6 10 22	2 3 5 5 17
13	4/12	6:33	野辺地署	交通	軽乗用車対トレーラーの事故。ダッシュボードに足を挟まれ体動困難。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
14	4/30	14:09	横浜署	交通	普通乗用車が対向車線にはみ出し大型ダンプの右前輪付近に運転席側前方から衝突したものの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
15	5/5	13:03	野辺地署	交通	走行中の軽自動車右前輪がバーストし中央分離帯のワイヤーに接触したもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 10 3	4 5 17
16	5/24	2:08	六ヶ所署	交通	50歳代男性、単独事故。木にぶつかっていて閉じ込めあり、出血あり。出血箇所は不明。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	3 5 5 4	3 4 16 4
17	6/22	8:56	六ヶ所署	機械	バックバーが横転し、運転席が水溜りに水没していた。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	指揮車 化学車 救助車 救急車	2 4 5 3	2 4 14 3
18	6/28	10:25	横浜署	その他	作業中に誤って高さ3.5mから転落したもの。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 13
19	7/26	7:59	六ヶ所署	水難	96歳男性、水位が2cm、幅20cmの水路に転落している。		1	指令車 指揮車 救助車 救急車 資機材搬送車	指揮車 資機材搬送車 救助車 救急車	3 2 4 4 4	4 2 17 4 8
20	7/29	7:07	野辺地署	交通	車対車の交通事故。車内から脱出できない。		1	タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 4	3 5 14

No.	対応月日	対応時間	署別	事故種別	事故概要	救助人員	救出人員	出動車両	活動車両	出動人員	活動人員
21	8/8	18:57	野辺地署	交通	大型バス対軽自動車の事故。怪我人は軽自動車の運転手1名。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 3
22	8/9	11:09	六ヶ所署	交通	車対車の交通事故。ケガ人6名。両車両共に路外に横転。閉じ込めあり。	4	2	指揮車 救助車 救急車	指揮車 救助車 救急車	4 5 7 15	4 5 24 15
23	8/11	6:57	野辺地署	交通	運転操作を誤り法面へ脱輪した車両の単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
24	8/13	12:56	六ヶ所署	交通	軽自動車1台の単独事故。	1		指揮車 化学生 救助車 救急車	指揮車 化学生 救助車 救急車	2 7 5 4	2 7 18 4
25	8/16	19:15	野辺地署	交通	乗用車対軽自動車の側面衝突事故。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 4	3 5 14
26	8/17	7:43	六ヶ所署	交通	バス対乗用車の交通事故。怪我人、乗用車の男性。	1		指揮車 化学生 救助車 広報車 救急車	指揮車 化学生 救助車 広報車 救急車	2 3 6 5	2 3 18 5
27	8/26	6:37	野辺地署	交通	車対車の交通事故。1台は横転、もう1台は閉じ込めあり。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 4 9	3 5 17
28	9/20	11:10	野辺地署	交通	車対車の交通事故。怪我人1名、胸の痛みと腕からの出血がある。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5	4 5 15
29	10/6	12:22	六ヶ所署	その他	バス内最後部座席の隙間に指が入り抜けない状態。	1		救助車 資機材搬送車 救急車	救助車 資機材搬送車 救急車	5 2 3	5 2 10
30	10/15	3:20	六ヶ所署	交通	車対車の交通事故。怪我人2名。		2	指揮車 化学生 救助車 救急車	指揮車 化学生 救助車 救急車	3 5 6	3 5 17
31	10/17	7:15	野辺地署	交通	停車中の10tトラックに4tトラックが追突したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 6	3 5 11
32	10/28	7:04	六ヶ所署	水難	尾駆漁港堤防から釣り人が海に落ちた。要救助者はライフジャケットを着用し海に浮いている状態。	1		指揮車 指令車 救助車 資機材搬送車 救急車	指揮車 指令車 救助車 資機材搬送車 救急車	4 2 6 3 4	4 2 16 3 4
33	11/23	18:38	野辺地署	交通	走行中に道路脇の法面へ転落したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 5 3	4 5 12
34	12/3	7:47	野辺地署	交通	車両が路外逸脱し法面に乗り上げた後横転したもの。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	3 5 3	3 5 11
35	12/4	20:19	六ヶ所署	交通	軽自動車がスリップし防雪柵にぶつかった単独事故。怪我はないが車両から脱出不可。	1		指揮車 化学生 救助車 救急車	指揮車 化学生 救助車 救急車	3 3 2 5	3 3 15
36	12/6	9:00	六ヶ所署	その他	マンホール内で作業中に上から物が落ちてきて右肩を負傷、骨折しているようだ。	1		指揮車 化学生 救助車 救急車	指揮車 化学生 救助車 救急車	2 5 4 3	2 5 14 3
37	12/18	7:37	野辺地署	その他	通報者宅の玄関前に隣家の屋外収納庫が倒れ外に出られない状態。	1		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	4 1	4 4
38	12/31	7:48	横浜署	交通	タンクローリー対エスティマの交通事故。	2		タンク車 救助車 救急車	タンク車 救助車 救急車	5 5 4	5 5 16
出動件数				救助人員				出動件数			
野辺地署				18件				0件			
横浜署				14人				0人			
六ヶ所署				火災				0台			
六ヶ所署				交通				0台			
六ヶ所署				水難				0台			
六ヶ所署				自然				0台			
六ヶ所署				建物				0台			
六ヶ所署				機械				0台			
北分署				ガス漏洩				0台			
北分署				破裂				0台			
南分署				その他				0台			
合計				38件				32人			
				合計				38件			
				26件				32人			
				160台				129台			
				573人				452人			

消 防 自 動 車 配 置 状 況 (令和4年4月1日現在)

	車両等	種別等	登録番号	車名	年式	登録年月日	排気量KL	ポンプ		無線登録名称 ※()内は指令モニタ表示名
								形式	級別	
消防本部	指令車	ヴァンガード	青森800さ 9765	トヨタ	H21	H21.10.28	2.36			北部 指令1
	査察車	ノア	青森800す 4113	トヨタ	H29	H29.8.30	1.98			北部 査察1
	広報車	スバルXV	青森800す 3020	スバル	H27	H27.7.16	1.99			北部 広報1
	指揮兼広報車	ハイエース	青森800す 2121	トヨタ	H26	H26. 2.27	2.69			北部 指揮1
	非常用救急車	ハイエース	青森800さ 4597	トヨタ	H18	H18.1.18	3.37			ろっかしょ 救急2
野辺地消防署	化学車	水槽 2,500L 薬液 500L	青森800は 1882	ヒノ	H13	H13.11.12	7.96	モリタ	A-2	野辺地 化学1
	救助工作車	II型4WD	青森800ほ 1673	ヒノ	H11	H11. 3.17	7.96			野辺地 救助1
	タンク車	水槽 2,000L 4WD	青森830さ 2016	ヒノ	H28	H28.2.25	6.4	モリタ	A-2	野辺地 タンク1
	水槽車	水槽 10,000L	青森800は 435	ヒノ	H14	H14.12.24	20.78	可搬ポンプ	B-2	野辺地 水槽1
	指揮車	セレナ	青森800す 2727	ニッサン	H27	H27.1.27	1.99			野辺地 指揮1
	指令車	ハイエース	青森800さ 9445	トヨタ	H21	H21. 2.27	2.69			野辺地 指令1
	指令車	グランドハイエース	青森800さ 3136	トヨタ	H13	H13. 3.27	3.37			野辺地 指令2
	救急車(高規格)	キャラバン	青森831も 119	ニッサン	R4	R4.3.7	2.48			野辺地 救急1
	救急車(高規格、予備車)	エルグランド	青森831ほ 119	ニッサン	H25	H25.11.18	3.49			野辺地 救急2
横浜消防署	ポートトレーラー		青森800る 359		H25	H25. 8. 9				
	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L	青森88や 1814	ヒノ	H11	H11. 3. 5	7.96	モリタ	A-2	横浜 タンク1
	ポンプ車	水槽 900L	青森800は 672	ヒノ	H16	H16.12.22	6.4	モリタ	A-2	横浜 タンク2
	指令車	エルグランド	青森800す 2736	ニッサン	H27	H27.1.30	2.48			横浜 指令1
	資機材搬送車	トラック 2t	青森830ら 119	イスズ	H16	H16. 1.29	4.77			横浜 資機材1
	救急車(高規格)	ハイエース	青森800さ 9858	トヨタ	H21	H21.12.18	2.69			横浜 救急1
六ヶ所消防署	救急車(高規格)	ハイメディック	青森800す 3875	トヨタ	H15	H15. 3. 6	3.37			横浜 救急2 29.03番号変更
	化学車II型	水槽 1,500L 薬液 500L	八戸830せ911	ヒノ	R2	R2.2.19	5.12	モリタ	A-2	六ヶ所 化学1
	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800は 608	ヒノ	H21	H21. 3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 化学2
	指令車	ノア	八戸800さ 9562	トヨタ	R3	R3.2.12	1.98			六ヶ所 指令1
	広報車	ハイエース	八戸800さ 7299	トヨタ	H25	H25.12.17	2.69			六ヶ所 広報1
	広報車	パジェロ	八戸800さ 1950	ミツビシ	H13	H13. 3.27	3.49			六ヶ所 広報2
	広報車	ハイエース	八戸800さ 7094	トヨタ	H24	H24. 3.19	2.69			六ヶ所 広報3 (六ヶ所指揮1)
	救助工作車	II型4WD	八戸800は 999	ヒノ	H28	H28.2.26	6.4			六ヶ所 救助1
	大型化学車	薬液 2,000L	八戸800は 369	ヒノ	H17	H17. 3. 2	10.52	モリタ	A-1	六ヶ所 化学3 (六ヶ所大化1)
	水路付はしご車(30m級) (大型高所放水車)	30m梯子	八戸800は 308	ヒノ	H15	H15.12. 5	20.78	モリタ	A-2	六ヶ所 梯子1
	泡原液搬送車	泡原液 6,000L	八戸800は 248	ヒノ	H15	H15. 3. 7	7.96	可搬ポンプ	B-2	六ヶ所 原液1
	資機材搬送車	キャラバン	八戸830な 119	ニッサン	H30	H30.3.8	2.48			六ヶ所 資機材1
	資機材搬送車	トラック 2t	八戸800さ 3726	トヨタ	H16	H16. 1.23	4.61			六ヶ所 資機材2
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800さ 7718	トヨタ	H27	H27. 3. 5	2.69			六ヶ所 救急1
	ポートトレーラー		八戸800る 441		H24	H24. 8.24				
北分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800は 500	ヒノ	H19	H19. 3.14	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 北 化学1
	ポンプ車		八戸800さ 3782	ミツビシ	H16	H16. 3.10	5.24	モリタ	A-2	六ヶ所 北 ポンプ1
	資機材搬送車	ハイラックス	八戸800さ 3147	トヨタ	H15	H15. 1.17	2.69			六ヶ所 北 資機材1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800さ 8989	トヨタ	H31	H31. 2.27	2.69			六ヶ所 北 救急1
南分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800は 562	ヒノ	H20	H20. 3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 南 化学1
	広報車	パジェロ	八戸800さ 7330	ミツビシ	H26	H26. 1.23	2.97			六ヶ所 南 広報1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800さ 6716	トヨタ	H24	H24. 2.28	2.69			六ヶ所 南 救急1

無線局一覧

令和4年4月1日現在

所属等	配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
基地局	野辺地署	ほくぶ のへじ	
	横浜署	ほくぶ よこはま	
	六ヶ所署	ほくぶ ろっかしょ	
	六ヶ所消防署北分署	ほくぶ ろっかしょ きた	
	六ヶ所消防署南分署	ほくぶ ろっかしょ みなみ	
	野辺地消防署	ほくぶ のへじ 1	野辺地卓
岸上型可搬	横浜消防署	ほくぶ よこはま 1	横浜卓上
	六ヶ所消防署	ほくぶ ろっかしょ 1	六ヶ所卓
	北分署	ほくぶ きた 1	六所北卓
消防本部	指令車	ほくぶ しれい 1	北本指令
	指揮車	ほくぶ しき 1	北本查察
	広報車	ほくぶ こうほう 1	北本広報
	查察車	ほくぶ ささつ 1	北本指揮
	可搬型移動局	ほくぶ かはん 1	北本可搬
	消防本部 携帯1	ほくぶ 1 0 1	北本携 1
	消防本部 携帯2	ほくぶ 1 0 2	北本携 2
		ほんぶしょかつ 1	署活 1
		ほんぶしょかつ 2	署活 2
		ほんぶしょかつ 3	
野辺地消防署	化学車	のへじ かがく 1	野辺化学
	救助工作車	のへじ きゅうじょ 1	野辺救助
	水槽付ポンプ車1	のへじ たんく 1	野辺タンク 1
	水槽車	のへじ すいそう 1	野辺水槽
	指揮車	のへじ しき 1	野辺指揮
	指令車1	のへじ しれい 1	野辺令 1
	指令車2	のへじ しれい 2	野辺令 2
	資機材運搬車	のへじ しきざい 1	野辺資搬
	救急車1	のへじ きゅうしきゅう 1	野辺救 1
	救急車2	のへじ きゅうしきゅう 2	野辺救 2
	防災活動車	のへじ ぼうさい 1	野辺防活
	可搬型移動局	のへじ かはん 1	野辺可搬
	野辺地 携帯1	のへじ 1 0 1	野辺携 1
	野辺地 携帯2	のへじ 1 0 2	野辺携 2
	野辺地 携帯3	のへじ 1 0 3	野辺携 3
	野辺地 携帯4	のへじ 1 0 4	野辺携 4
	野辺地 携帯5	のへじ 1 0 5	野辺携 5
	野辺地 携帯6	のへじ 1 0 6	野辺携 6
移動局(車載・携帯)	署活系無線機	のへじしょかつ 1	
		のへじしょかつ 2	
		のへじしょかつ 3	
		のへじしょかつ 4	
		のへじしょかつ 5	
		のへじしょかつ 6	
		のへじしょかつ 7	
		のへじしょかつ 8	
		のへじしょかつ 9	
		のへじしょかつ 1 0	
		のへじしょかつ 1 1	
		のへじしょかつ 1 2	
		のへじしょかつ 1 3	
		のへじしょかつ 1 4	
		のへじしょかつ 1 5	
		のへじしょかつ 1 6	
		のへじしょかつ 1 7	
		のへじしょかつ 1 8	
		のへじしょかつ 1 9	
		のへじしょかつ 2 0	
		のへじしょかつ 2 1	
		のへじしょかつ 2 2	
横浜消防署	署活系無線機	よこはま たんく 1	横浜タンク 1
		よこはま たんく 2	横浜タンク 2
		指令車	横浜指令
		広報車	横浜広報
		資機材運搬車	横浜資搬
		救急車1	横浜救 1
		救急車2	横浜救 2
		可搬型移動局	横浜可搬
		横浜 携帯1	横浜携 1
		横浜 携帯2	横浜携 2
		横浜 携帯3	横浜携 3
		横浜 携帯4	横浜携 4
		横浜 携帯5	横浜携 5
		横浜 携帯6	横浜携 6
		よこはましょかつ 1	
		よこはましょかつ 2	
		よこはましょかつ 3	
		よこはましょかつ 4	
		よこはましょかつ 5	
		よこはましょかつ 6	
		よこはましょかつ 7	
		よこはましょかつ 8	
		よこはましょかつ 9	
		よこはましょかつ 1 0	
		よこはましょかつ 1 1	
		よこはましょかつ 1 2	
		よこはましょかつ 1 3	

所属	配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
六ヶ所消防署	化学車1	ろっかしょ かがく1	六所化1
	化学車2	ろっかしょ かがく2	六所化2
	指令車	ろっかしょ しれい1	六所指令
	広報車1	ろっかしょ こうほう1	六所広1
	広報車2	ろっかしょ こうほう2	六所広2
	指揮車	ろっかしょ しき1	六所指揮1
	救助工作車	ろっかしょ きゅうじょ1	六所救助
	大型化学車	ろっかしょ だいか1	六所大化
	はしご車	ろっかしょ はしご1	六所梯子
	薬剤原液輸送車	ろっかしょ げんえき1	六所泡撒
	資機材搬送車1	ろっかしょ しきさい1	六所資1
	資機材搬送車2	ろっかしょ しきさい2	六所資2
	救急車1	ろっかしょ きゅうきゅう1	六所救1
	可搬型移動局	ろっかしょ かはん1	六所可搬
	六ヶ所 携帯1	ろっかしょ 101	六所携1
	六ヶ所 携帯2	ろっかしょ 102	六所携2
	六ヶ所 携帯3	ろっかしょ 103	六所携3
	六ヶ所 携帯4	ろっかしょ 104	六所携4
	六ヶ所 携帯5	ろっかしょ 105	六所携5
	六ヶ所 携帯6	ろっかしょ 106	六所携6
	六ヶ所 携帯7	ろっかしょ 107	六所携7
	六ヶ所 携帯8	ろっかしょ 108	六所携8
	六ヶ所 携帯9	ろっかしょ 109	六所携9
移動局 (車載・携帯)	署活系無線機	ろっかしょしょかつ1	
		ろっかしょしょかつ2	
		ろっかしょしょかつ3	
		ろっかしょしょかつ4	
		ろっかしょしょかつ5	
		ろっかしょしょかつ6	
		ろっかしょしょかつ7	
		ろっかしょしょかつ8	
		ろっかしょしょかつ9	
		ろっかしょしょかつ10	
		ろっかしょしょかつ11	
		ろっかしょしょかつ12	
		ろっかしょしょかつ13	
		ろっかしょしょかつ14	
北分署	化学車	ろっかしょ きた かがく1	六北化学
	ポンプ車	ろっかしょ きた ほんぷ1	六北ポンプ1
	資機材搬送車	ろっかしょ きた しきさい1	六北資搬
	救急車	ろっかしょ きた きゅうきゅう1	六北救急
	北分署 携帯1	ろっかしょ 201	六北携1
	北分署 携帯2	ろっかしょ 202	六北携2
	北分署 携帯3	ろっかしょ 203	六北携3
南分署	署活系無線機	きたしょかつ1	
		きたしょかつ2	
		きたしょかつ3	
		きたしょかつ4	
		きたしょかつ5	
南分署	化学車	ろっかしょ みなみ かがく1	六南化学
	広報車	ろっかしょ みなみ こうほう1	六南広報
	救急車	ろっかしょ みなみ きゅうきゅう1	六南救急
	南分署 携帯1	ろっかしょ 301	六南携1
	南分署 携帯2	ろっかしょ 302	六南携2
	南分署 携帯3	ろっかしょ 303	六南携3
南分署	署活系無線機	みなみしょかつ1	
		みなみしょかつ2	
		みなみしょかつ3	
		みなみしょかつ4	
		みなみしょかつ5	

- ・むつ小川原国家石油備蓄基地の概要
- ・原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要

基地全体配置図



中継ポンプ場配置図



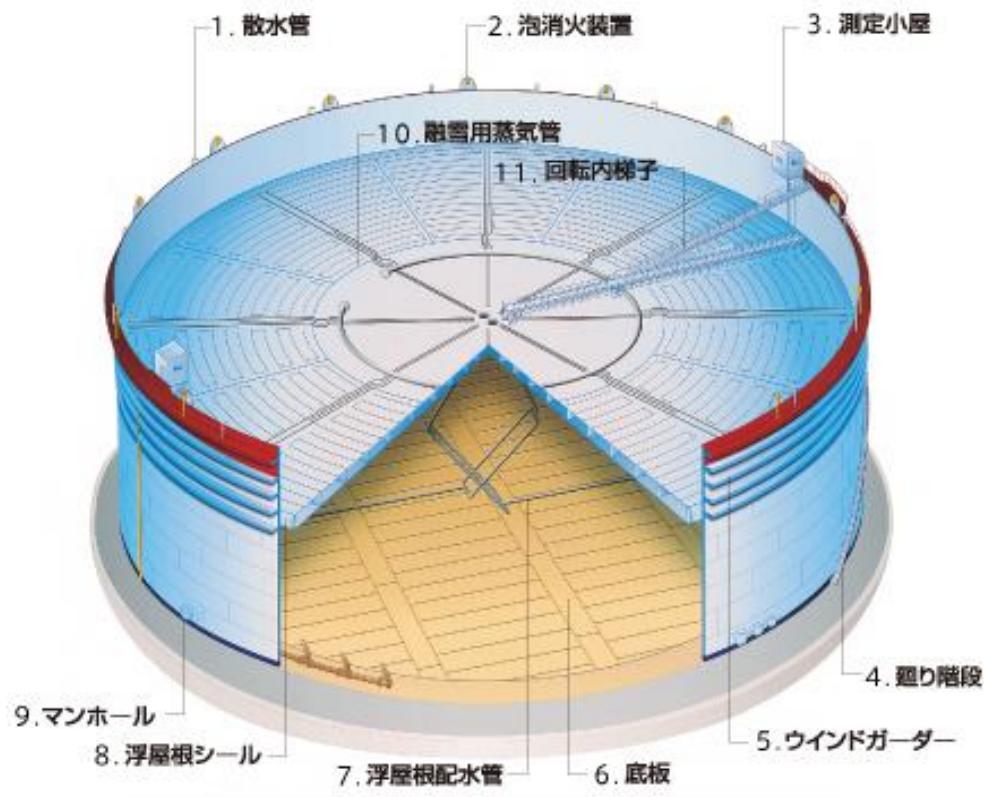
貯蔵基地配置図



原油タンクの構造

原油タンクは、原油の劣化や成分の蒸発の少ない浮屋根式としています。冬季の積雪に備えて、浮屋根は二重構造（ダブルデッキ）とし屋根上に蒸気配管、側壁上に散水管を融雪装置として備えています。

また、タンクには、万一の火災に計器室から遠隔操作で消防活動を行えるよう泡消火装置を取り付けています。更にタンクには、総延長14kmに及ぶ構内道路兼用の防油堤や仕切堤、外周防止堤で囲むなどの防災対策を施しています。



【主要施設の概要】

	《貯蔵基地》	《中継ポンプ場》
①用地面積	約240ha (約73万坪)	約13ha (約4万坪)
②タンク設備	貯蔵タンク 鋼製ダブルデッキ浮屋根式タンク	中継タンク
	11.1万KL×51基	3.7万KL×4基
	内径81.5m 高さ24m	内径47.5m 高さ24m
③操油設備	移送ポンプ 2,300KL／時×4台	中継ポンプ 3,000KL／時×4台
④用役設備	ボイラ 20t／時×3缶	5t／時×1缶
	工業用水貯水槽 1,500m ³ ×2基	1,000m ³ ×2基
	受電設備 9,000KVA	750KVA
⑤環境保全設備	排水処理設備 処理容量50t／時	処理容量30t／時
	ガードベースン 3,500m ³ ×1基	500m ³ ×1基
⑥消火設備	消火用貯水槽 54,000m ³ ×1基	3,000m ³ ×2基
	消火ポンプ 1,950m ³ ／時×2台	600m ³ ／時×4台
	消防自動車 省力型大型化学高所放水車×1台	省力型大型化学高所放水車×1台
	省力型甲種普通化学消防車×2台	泡原液搬送車×1台
	泡原液搬送車×1台	
	乙種普通化学消防車×1台	
⑦受扱設備	30万DWT級一点けい留ブイバース×1基	
	SBM作業船兼消防船(295t)・オイルフェンス展張船(258t)・油回収バージ船(162t) 各1艘	
	準D型オイルフェンス×2,400m	B型オイルフェンス×160m
⑧移送配管	陸域 (中継ポンプ場↔貯蔵基地入口) 内径1.2m 配管長さ8.2km	
	海域 (一点けい留ブイ↔中継ポンプ場) 内径1.3m 配管長さ4.2km	
⑨計装保安設備	漏洩検知設備	海域レーダー監視設備
	工業用テレビジョン監視設備	気象海象観測情報処理設備等



貯蔵基地（奥が太平洋）

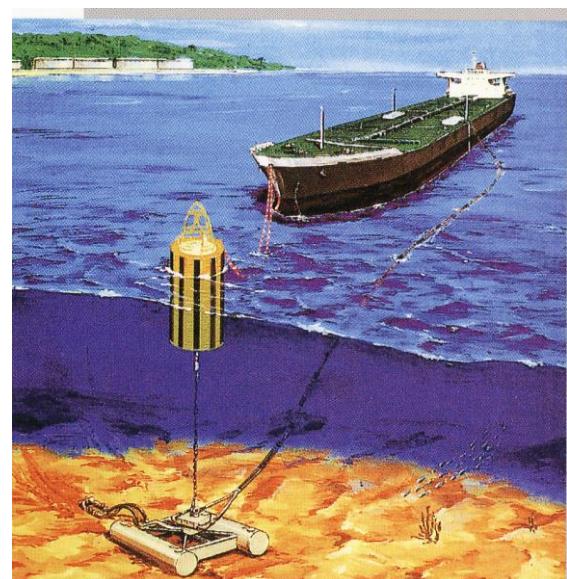


中継ポンプ場（右上） 作業船管理場（左下）

原油は、むつ小川原港の沖合 3 km に設置された一点係留ブイに着標したタンカーから 4 km の海底・海浜配管を通り、一旦中継ポンプ場のタンクに入ります。

そして、ポンプにより加圧され、全長 8 km の陸上移送配管を通り、標高 60 m 丘陵に位置する貯蔵基地に送られます。

東西 3 km、南北 800 m の基地には 11 万 KL タンク 51 基（総容量 570 万 KL）の他、各設備の運転操作・監視等を行う総合計器室を備えた管理棟があります。



沖合 3 km 一点係留ブイ



計器室での運転及び監視業務



陸上防災訓練



大容量泡放射訓練



海上防災訓練



流出油防除訓練



オイルフェンス展張作業



マリンホース取付作業



貯蔵基地貯水槽

原子燃料関係施設の概要

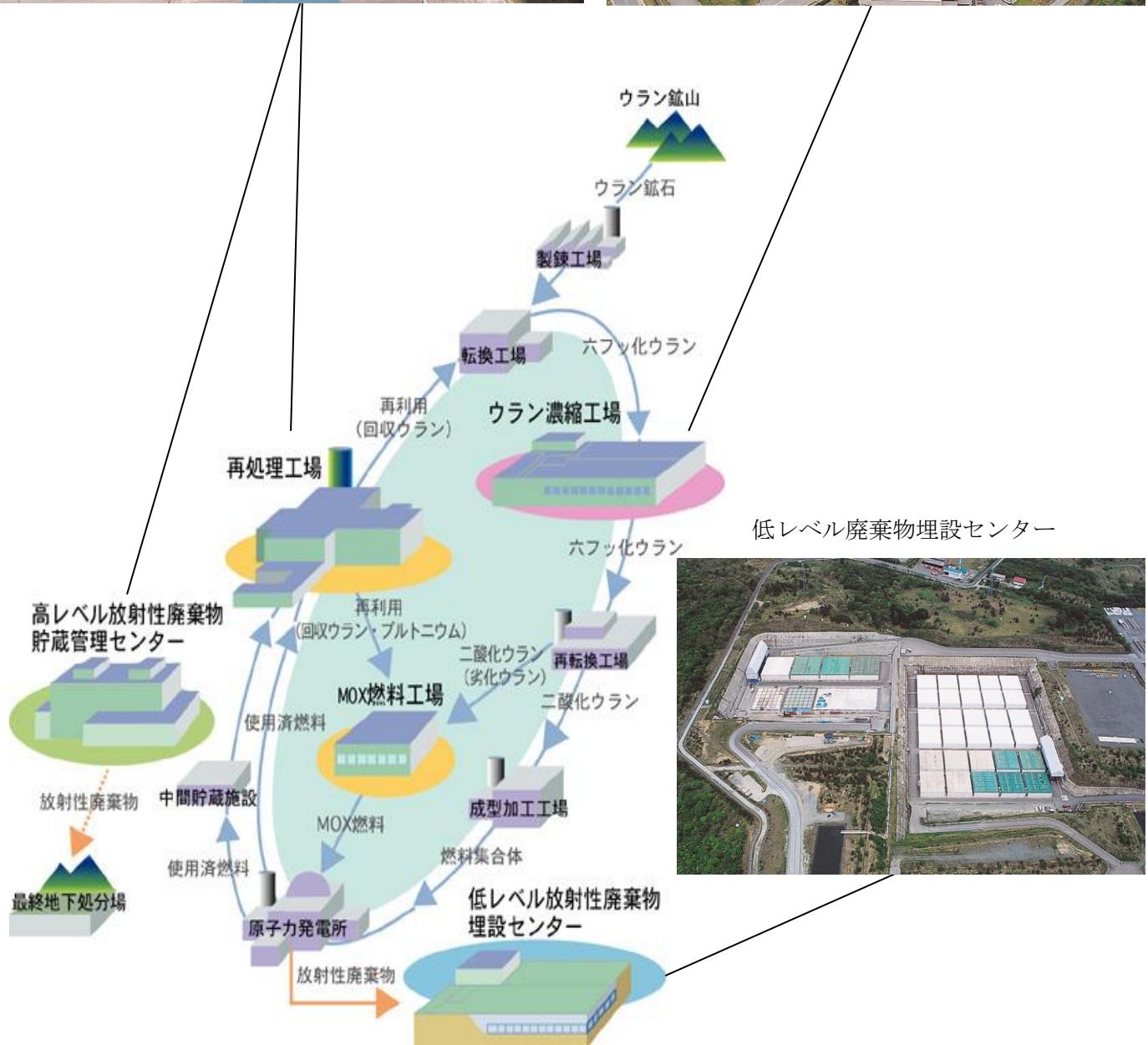
原子力発電の燃料となる天然ウランは精錬・転換・濃縮・再転換・成型加工という一連の工程を経て、燃料集合体に加工され、発電所で使用する。使用済燃料の中には燃え残ったウランやプルトニウムがあり、これらを再処理して繰り返し使う「原子燃料サイクル」により、エネルギーの長期安定確保が可能となる。さらに、放射性廃棄物を徹底管理する設備があつて初めて、ひとつにつながったサイクルが完結する。

当社では、「ウラン濃縮事業」、「高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業」、「低レベル廃棄物埋設事業」、「再処理事業」、「混合酸化物燃料加工事業」に取り組んでいる。

	再処理事業	高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業	混合酸化物燃料製造事業	
規模	約380万m ²			
概要	ウラン燃料は3~4年間燃え続け、さらに再処理することで繰り返し利用することができます。多くの原子力発電所で利用されている軽水炉では主にウラン235からエネルギーを取り出していますが、ウラン235が放出した中性子をウラン238が吸収すると、ウラン238の一部がプルトニウムに変化します。このプルトニウムと燃え残っているウラン235を再処理して取り出し、新しい燃料として使えるようにする、というのが再処理工場です。	使用済燃料を再処理することにより有用なウランとプルトニウムを分離した後、放射能レベルが高い核分裂生成物が残ります。この放射能レベルの高い核分裂生成物を高レベル放射性廃棄物といいます。これらは、溶融炉の中で溶かしたガラス原料と混ぜ合わせ、キャニスター(ステンレス製容器)に入れ冷やし固めます(ガラス固化体)。安定な形態に固化した後、30年から50年間程度冷却するための貯蔵を行います。	ウランには、核分裂しやすい(燃えやすい)ウラン235と、核分裂しにくい(燃えにくい)ウラン238があります。ウラン燃料は、燃えやすいウラン235の割合を3~5%に高めたものですが、この燃えやすいウラン235の代わりに、再処理工場で使用済燃料から取り出したプルトニウムを使うのがウラン・プルトニウム混合酸化物 [Mixed Oxide] 燃料、つまりMOX燃料です。 本事業では、MOX燃料の加工を行います。	
能力	年間の最大再処理能力 800トンU 一日当あたりの最大再処理能力 4.8トンU 使用済燃料貯蔵設備の最大貯蔵能力 3,000トンU	返還廃棄物貯蔵容量ガラス固化体1,440本 将来的には2,880本	最大加工能力: 130t-HM/年 建設規模 約85m×約85m(地上2階、地下3階)	
	ウラン濃縮事業	低レベル廃棄物埋設事業		
規模	約360万m ²			
概要	天然ウラン鉱石の中に含まれているウラン235の含有率はわずか0.7%しかなく、このままでは原子力発電所(軽水炉)の燃料として使用することはできないため3~5%程度まで濃縮する作業を行っている			
能力	150トンSWU/年規模で平成4年操業開始、その後150トンSWU/年規模ずつ増設し、1,500トン/年規模まで増設予定		①号廃棄物埋設地 4万立方メートル (200リットルドラム缶 20万本相当) ②号廃棄物埋設地 4万立方メートル (200リットルドラム缶 20万本相当) 最終的には約60万立方メートル	

再処理施設／高レベル廃棄物貯蔵管理施設

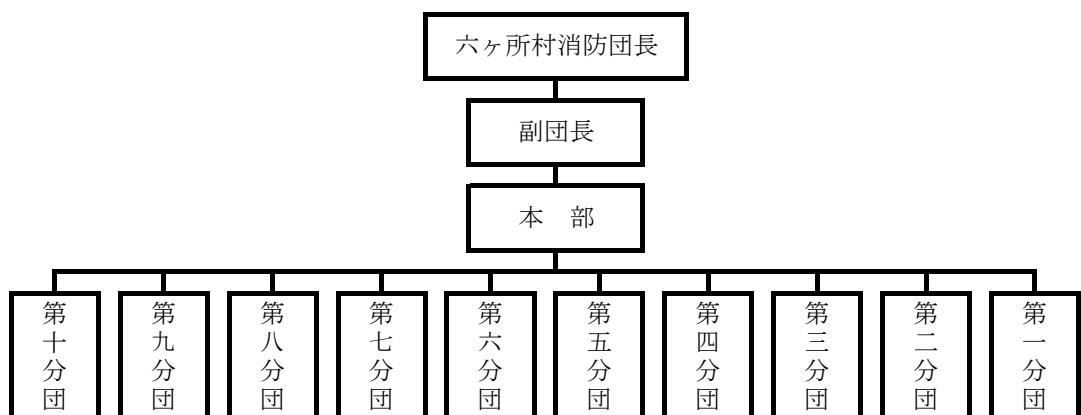
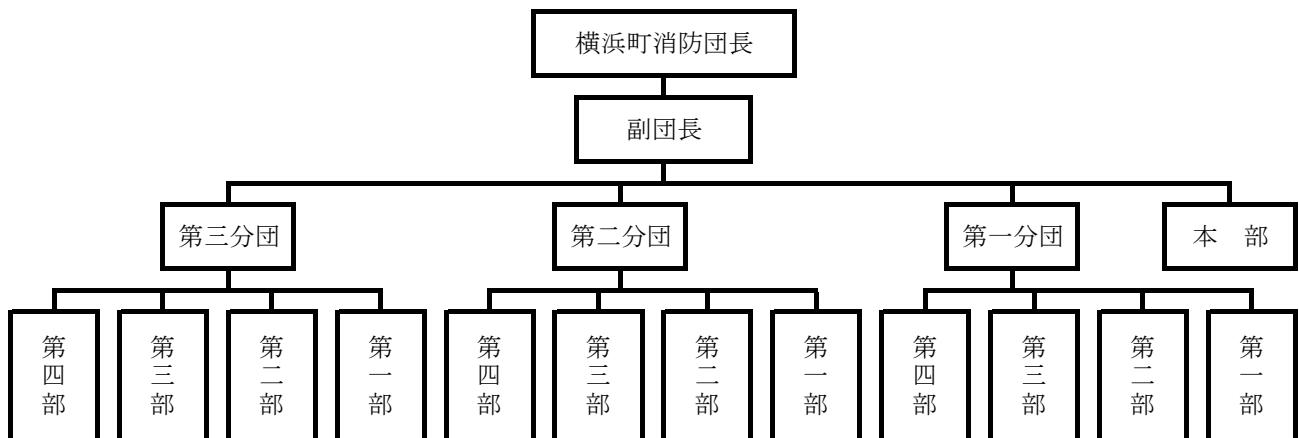
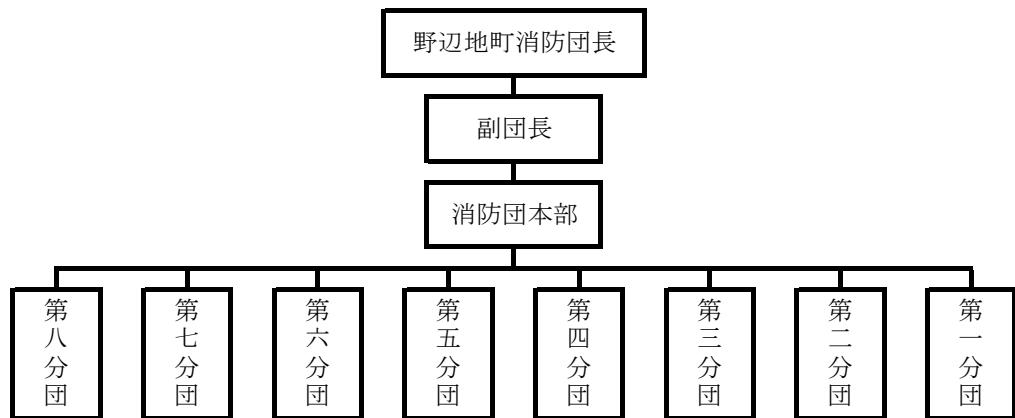
ウラン濃縮施設



消 防 団 関 係

消防団の組織

令和4年4月1日現在



歴代消防団長

令和4年4月1日現在

町村	歴順	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
野辺地町	初代	荒谷 勇介	昭和22年7月7日	昭和27年9月9日	
	2代	中村 久徳	昭和27年9月10日	昭和33年12月23日	
	3代	柳平 清太郎	昭和33年12月24日	昭和35年9月8日	
	4代	伊勢谷 竹治	昭和35年9月9日	昭和36年9月26日	
	5代	荒谷 勇介	昭和36年9月27日	昭和38年4月21日	
	6代	中谷 権太	昭和38年4月22日	昭和46年7月31日	
	7代	立花 正	昭和46年8月1日	平成元年7月31日	
	8代	村木 一郎	平成元年8月1日	平成8年7月31日	
	9代	八木橋 哲二	平成8年8月1日	平成10年7月31日	
	10代	相内 勝弘	平成10年8月1日	平成14年7月31日	
	11代	大湊 一郎	平成14年8月1日	現在	
横浜町	初代	柏谷 勇三	昭和23年1月11日	不詳	
	2代	杉山 武	不詳	不詳	
	3代	杉山 四郎	不詳	不詳	
	4代	新渡 豊太郎	昭和24年2月20日	昭和26年8月31日	
	5代	杉山 宇助	昭和26年9月1日	昭和36年8月30日	
	6代	杉山 勇一	昭和36年8月31日	昭和52年8月31日	
	7代	成田 弘治	昭和52年9月1日	昭和59年1月31日	
	8代	泊 義一	昭和59年2月1日	平成8年1月31日	
	9代	小関 隆一	平成8年2月1日	平成16年5月24日	
	10代	鳥山 真人	平成16年5月25日	平成22年5月31日	
	11代	小川 學	平成22年6月1日	平成28年3月31日	
	12代	菊池 清助	平成28年4月1日	令和4年3月31日	
	13代	秋田 欣人	令和4年4月1日	現在	
六ヶ所村	初代	種市 忠七	昭和22年7月1日	昭和26年8月10日	
	2代	円子 秀雄	昭和26年8月11日	昭和38年8月10日	
	3代	橋本 喜代松	昭和38年8月11日	昭和50年7月30日	
	4代	橋本 嵩	昭和50年8月1日	昭和55年2月28日	
	5代	秋戸 喜代美	昭和55年3月3日	平成7年7月1日	
	6代	高田 利夫	平成7年8月1日	平成11年7月31日	
	7代	尾ヶ瀬 卵之吉	平成11年8月1日	平成15年7月31日	
	8代	及川 悅夫	平成15年8月1日	平成23年7月31日	
	9代	高橋 義経	平成23年8月1日	平成26年5月12日	
	10代	田村 七郎	平成26年5月13日	令和元年7月31日	
	11代	久保 政廣	令和元年8月1日	現在	

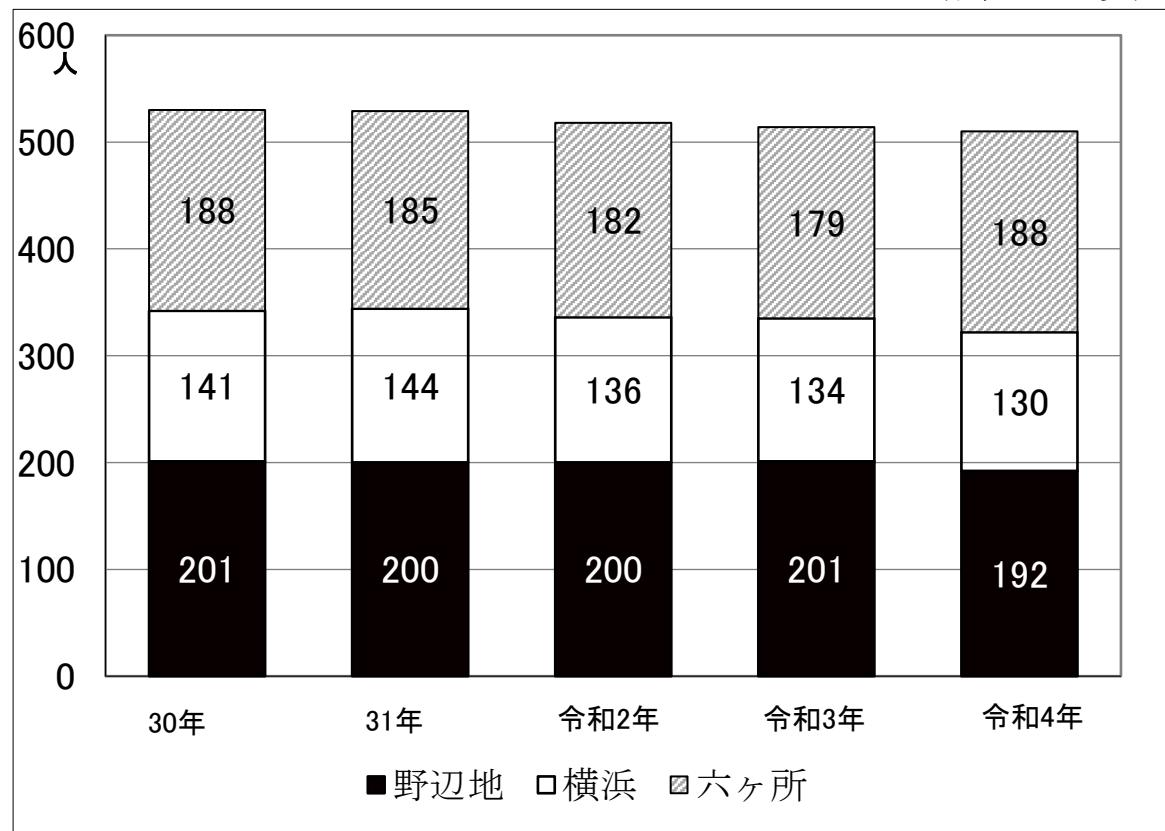
消防力と現有数

令和4年4月1日現在

区分	町 村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
	分 団 数	21	8	3	10
団員	団 長	3	1	1	1
	副 団 長	9	3	3	3
	分 団 長	37	17	4	16
	副 分 団 長	38	9	12	17
	部 長	43	9	11	23
	班 長	54	16	11	27
	団 員	326	137	88	101
	計	510	192	130	188
	基準数(条例定数)	580	210	155	215
	充足率	87.9%	91.4%	83.9%	87.4%
資機材等	消防ポンプ自動車	17	7	2	8
	水槽付消防ポンプ自動車	0	0	0	0
	小型動力ポンプ(付含む)積載車	17	2	9	6
	小型動力ポンプ	0	0	0	0
	資機材搬送車	2	1	0	1
	防災パトロール車	4	3	0	1
	広報車	2	0	1	1
	計	42	13	12	17

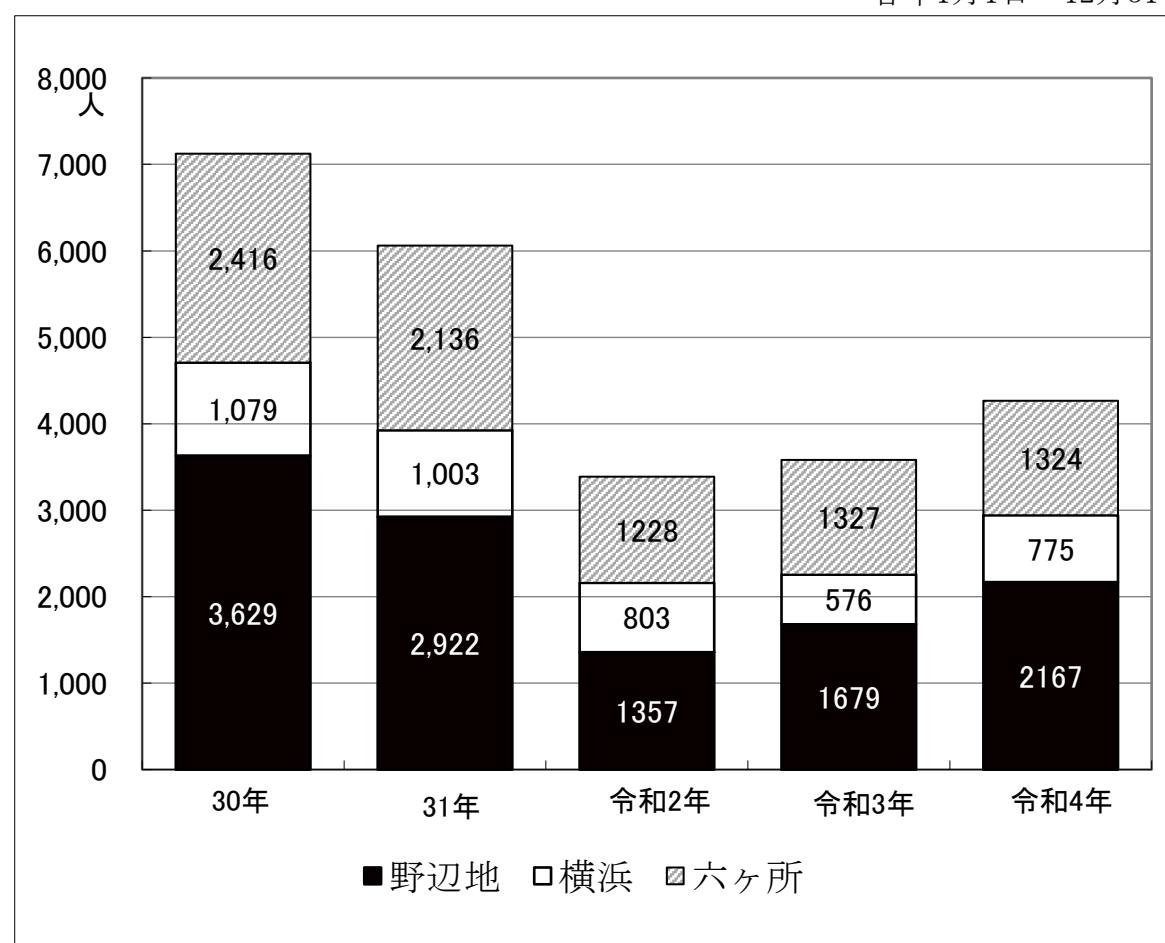
団員数の推移

各年4月1日現在



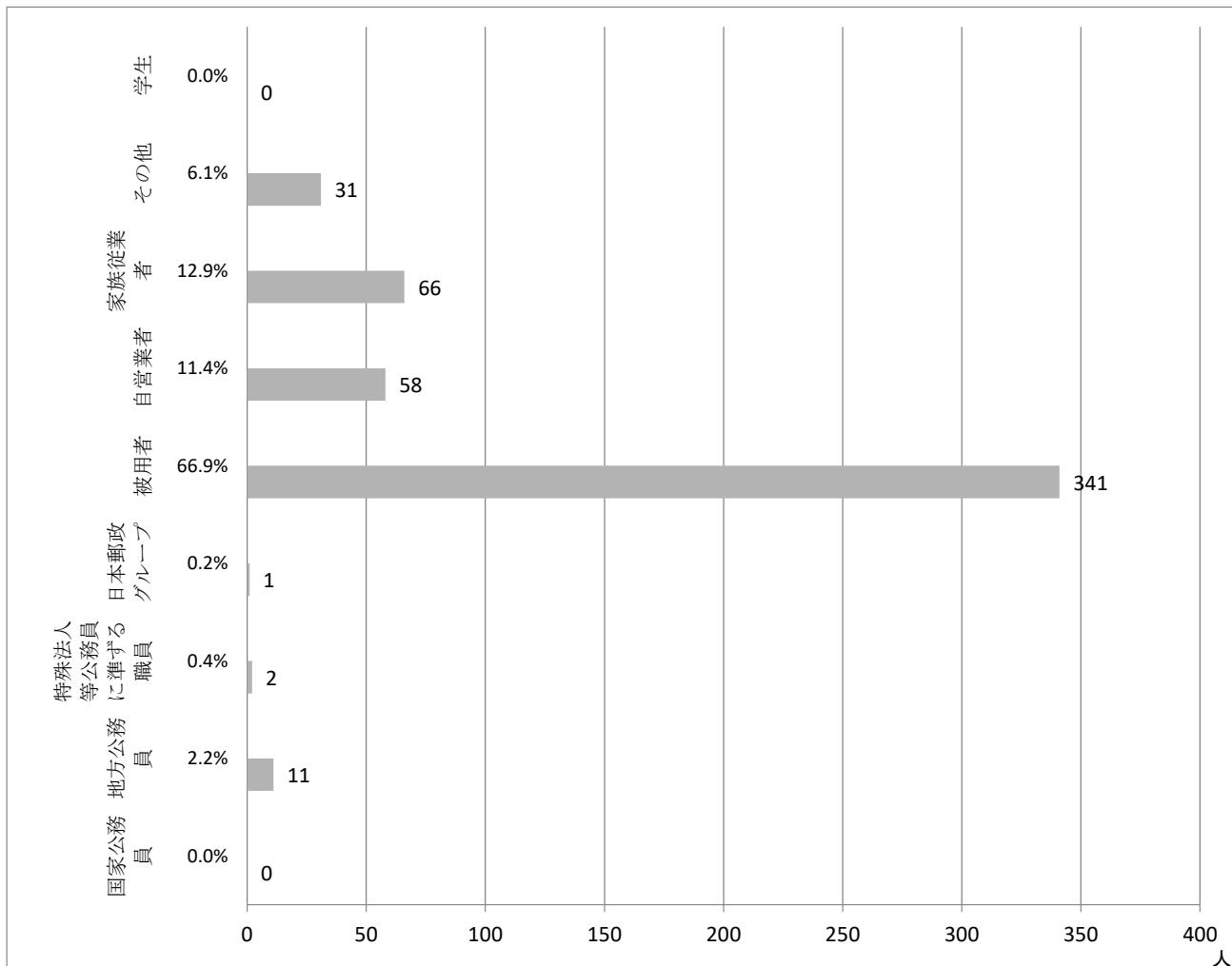
出動延べ人数の推移

各年1月1日～12月31日



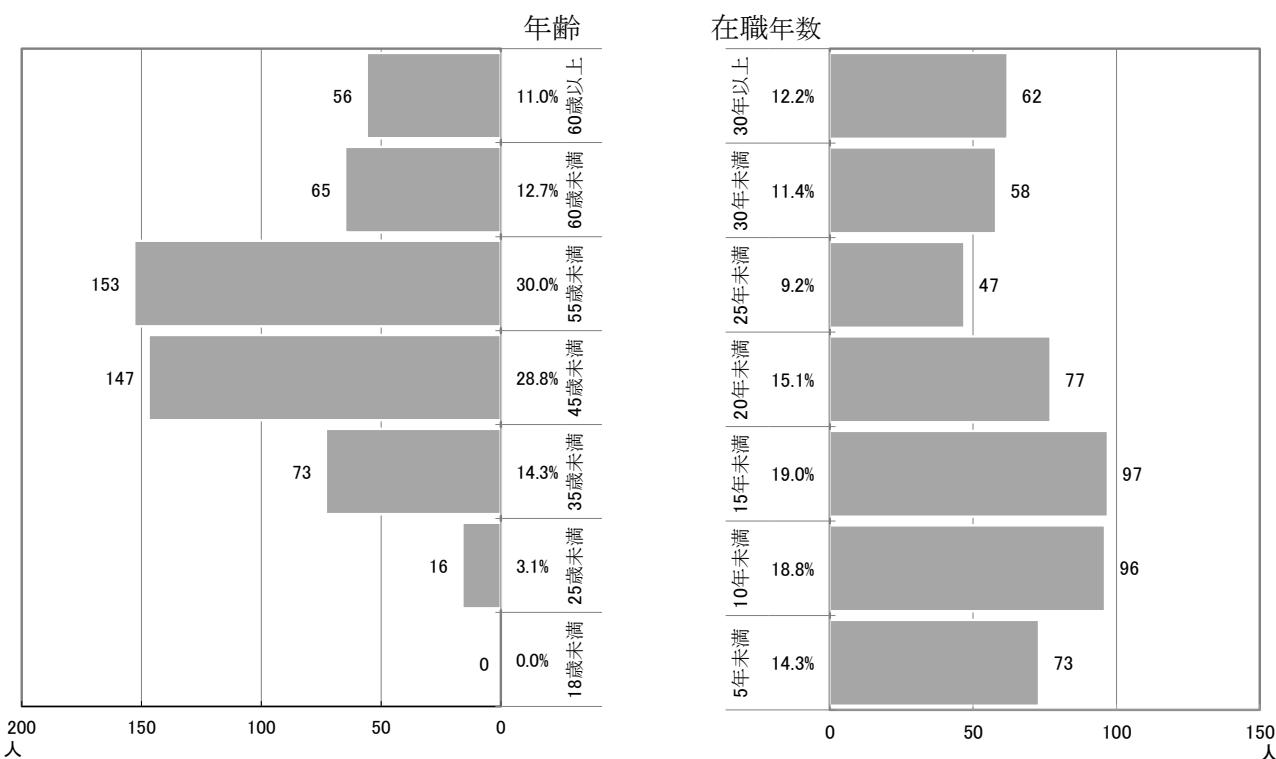
消防団員の職業構成

令和4年4月1日現在



消防団員の年齢と在職年数

令和4年4月1日現在



出動状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分	町村	計			野辺地町		横浜町		六ヶ所村	
		割合	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火 災		3.1%	10	81	6	41	1	6	3	34
風水害等の災害		1.5%	5	53					5	53
演習・訓練等		17.6%	57	967	53	943	1	3	3	21
救 助 活 動										
広 報・指 導		16.7%	54	834	2	101			52	733
警 防 調 査										
火 災 調 査										
特 別 警 戒		17.9%	58	899	20	763	38	136		
搜 索		1.9%	6	95	3	55	2	21	1	19
誤 報 等										
そ の 他		41.4%	134	1,337	34	264	49	609	51	464
計		100.0%	324	4,266	118	2,167	91	775	115	1,324

報酬及び出動手当等

令和4年4月1日現在

区分	町 村	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
報酬 (年間)	団 長	56,500円	56,500円	70,100円
	副 団 長	40,000円	40,000円	58,700円
	分 団 長	25,000円	25,000円	42,900円
	副 分 団 長	23,000円	23,000円	38,700円
	部 長	19,500円	19,500円	31,500円
	班 長	16,000円	16,000円	31,500円
	団 員	15,000円	15,000円	31,000円
出動手当 (一人/一回)	火 災	出動手当→出動報酬 ①4時間未満2,000円 ②4時間以上7時間45分未満4,000円 ③7時間45分以上8,000円	火災出動、他災害出動は4時間未満で2000円、4時間以上7時間45分未満で4000円、7時間45分以上で8000円。警戒、訓練は2000円。	火災出動、他災害出動は4時間未満で2000円、4時間以上7時間45分未満で4000円、7時間45分以上で8000円。警戒、訓練は2000円。
	風 水 害 等 その他の災害			
	警 戒			
	訓 練			
その他の手当		1日につき2,000円	水利管理手当 年額 15,000円 (各部)	機関管理手当 ①ポンプ車 35,000円 (1台/年) ②小型ポンプ付積載車 30,000円 (1台/年) ③可搬ポンプ 12,500円 (1台/年)